



BANKER'S ふるさと納税

～企業版ふるさと納税～

- ・近畿地方
- ・中国地方



まちづくりの応援団として、未来をカタチにする。

地域再生計画

おまとめBook



企業版ふるさと納税とは？



企業版ふるさと納税とは、国が認定した地方公共団体の地方創生事業に対し企業が寄付を行った場合に、その寄付について法人関係税を税額控除する仕組みです。

POINT 1

寄付金額は、
全額損金参入が可能です。

さらに

POINT 2

法人関係税の
税額控除 (寄付額の最大6割)
を受けられます。



寄付をすることで法人関係税の税額控除につながり、
SDGsを通じた企業価値の向上・地方創生に貢献もできる仕組みです！



寄付の流れ



1

ご相談・お申込み

企業様→銀行またはRCG
対象事業や寄付金額が
決定しましたら、
各自治体の寄附申出書
をご提出頂きます。

2

ご寄附

企業様→自治体
自治体から払込票が
届きますので、
寄附の払い込みを
お願い致します。

3

受領書の交付

自治体→企業様
着金確認後、
自治体から受領書を
発行・送付いたします。

4

税申告のお手続き

企業様→税務署
受領書を使用して、
税申告のお手続きをお願いいたします。
(顧問税理士がいらっしゃる企業様は、
税理士へお渡しください)

BANKER'S ふるさと納税 連携自治体

(2026. 8. 17現在)

1	滋賀県	野洲市	21	兵庫県	西脇市
2	京都府	福知山市	22	兵庫県	豊岡市
3	京都府	宮津市	23	鳥取県	若桜町
4	京都府	京丹後市	24	鳥取県	八頭町
5	大阪府	河内長野市	25	鳥取県	北栄町
6	大阪府	東大阪市	26	鳥取県	岩美町
7	大阪府	門真市	27	鳥取県	南部町
8	大阪府	羽曳野市	28	鳥取県	米子市
9	大阪府	豊中市	29	鳥取県	智頭町
10	大阪府	松原市	30	島根県	浜田市
11	大阪府	箕面市	31	島根県	松江市
12	大阪府	守口市	32	島根県	益田市
13	大阪府	大東市	33	島根県	安来市
14	大阪府	和泉市	34	島根県	出雲市
15	大阪府	枚方市	35	島根県	大田市
16	和歌山県	和歌山県庁	36	岡山県	備前市
17	和歌山県	海南市	37	岡山県	井原市
18	和歌山県	串本町	38	広島県	神石高原町
19	和歌山県	橋本市	39	広島県	福山市
20	和歌山県	かつらぎ町	40	山口県	岩国市

やすし 野洲市

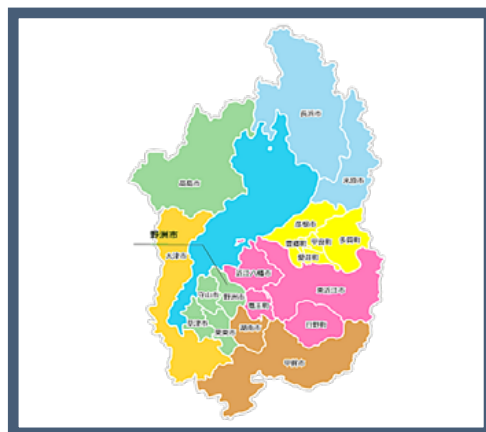


多様な人々と多彩な自然が調和した 個性輝くにじいろのまち ～笑顔あふれるにじいろ都市やす～

野洲市は滋賀県南部に位置し、北に琵琶湖、南に「近江富士」とも称される三上山を望むまちで、弥生時代に使用された日本最大の「銅鐸」が発掘されたまちでもあります。近年では、京都や大阪といった大都市のベッドタウンとしてまた、ものづくり企業の製造・研究拠点が集積するまちとして発展を続けてきました。

京阪神へ好アクセスなJR野洲駅では、駅前が誰もが楽しめる居場所となることをめざした事業を進めています。また令和10年には野洲駅を最寄りとした“通える高専”県立高等専門学校が開校予定であり、若者を中心としたにぎわいあるまちとしてさらなる発展をめざしています。

また、山地部には希望が丘文化公園等、琵琶湖湖岸周辺にはビワコマイアミランド、マイアミ浜オートキャンプ場が立地しており、自然環境とレクリエーションが楽しめます。



出所：滋賀県 野洲市

資料提供
滋賀県 野洲市

〒520-2395
滋賀県野洲市小篠原2100番地
1

TEL：077-587-1121

01 稼げるまちをつくとともに、安心して働けるようにする事業

野洲市の特色・強みを生かした産業の振興を図り、「野洲で働きたい」と思えるまちづくりを展開します。

また、創業支援や勤労者福祉の充実を図り、野洲市で働く人が安心して働ける環境を整えます。

【具体的な施策】

- ・ 事業者の操業環境の整備支援
- ・ 創業支援の強化と雇用の創出 等

02 新しいひとの流れをつくる事業

高い交通利便性を生かした快適な生活環境と、豊かな自然に囲まれたうるおいある暮らしを両立できる魅力のあるまちづくりを進め、「野洲に住みたい」と思えるまちづくりを展開します。

また、産業、観光、歴史文化等の各面から、地域外住民と地域住民の交流・連携を進め、「野洲に行きたい・関わりたい」と思えるまちづくりを展開します。

【具体的な施策】

- ・ 計画的な土地利用の推進
- ・ 観光情報の収集・発信の充実 等

03 子育ての希望をかなえる事業

すべての家庭が安心して楽しく子育てができる地域づくりや、子育てと仕事を両立できる環境整備、また困難を抱える子育て家庭への支援等に取り組み、「野洲で子育てしたい」と思えるまちづくりを展開します。

【具体的な施策】

- ・ 子育て家庭への支援の充実
- ・ 子どもと家庭に寄り添った教育相談・支援体制の充実 等

04 ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的なまちをつくる事業

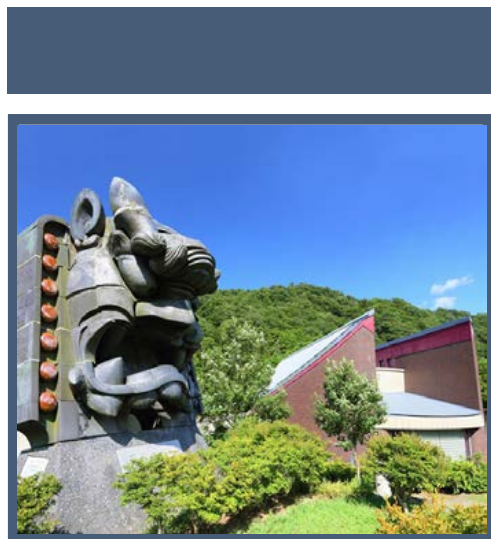
地域特性や市民ニーズを捉えながら、文化施設や福祉・医療施設等の都市機能の充実と、安全・安心な居住環境の整備により、健康で快適な生活環境を構築します。

また、生涯学習やスポーツ・文化芸術活動への支援や、健康づくりや生きがいづくりの取組を推進し、「野洲で住み続けたい」と思える魅力的なまちづくりを展開します。

【具体的な施策】

- ・ 生涯学習・生涯スポーツの機会の提供
- ・ 市民の健康づくりへの支援 等

ふくちやまし 福知山市



明智光秀が築いた城下町 福知山

福知山市は明智光秀が築いた、自然と歴史のあるまちです。また、最近では「鬼のまち」としても注目されているまちです。

明智光秀が築いたといわれる福知山城はその景観の美しさから「日本の歴史公園100選」や「京都府景観資産」にも登録されています。また、鬼のまちといわれる由縁は鬼伝説の本場、大江山を有することからです。この鬼伝説は酒吞童子伝説であり、鬼が主役の博物館「日本の鬼の交流博物館」もあります。

またもみじ寺やあじさい寺など花の名前が付いた愛称がつくお寺があるなど、自然にもあふれております。



出所：福知山市HP、観光サイト

資料提供

京都府 福知山市

〒620-8501

京都府福知山市字内記13番地の1

TEL：0773-22-6111

1 稼ぐ地域をつくり、安心して働けるようにする



■循環型森林整備モデル事業

- ・夜久野地域でモデル的に循環型森林整備を実施。
- ・市内の森林整備資源情報やモデル的に実施した内容を踏まえ、今後の森林整備の方向性を示す「(仮称)福知山市森林ビジョン」を策定。

2 都市部や地域とのつながりを築き、福知山市への新しいひとの流れをつくる



■福知山城天守閣管理運営事業

大河ドラマの主人公となった明智光秀が築城した本市の歴史的シンボル「福知山城」の活用。

■丹波漆等伝統文化活用・支援事業

本市の伝統文化である「丹波漆」、「丹後和紙」、「由良川藍」の技術の保存と継承を支援。

3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる



■子育て応援まちづくり事業

三段池公園内カフェ整備、児童科学館キッズスペース改修等子育て世代が集い、交流できる拠点整備。

■市立学校教育内容充実「響プランFまなび」事業

子どもたちの学力向上を目指すとともに長所や特性をさらに伸ばし、この社会をたくましく生きていく力を育成。

4 人が集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる



■障害者雇用 1000 人のまちプロジェクト事業

障害のある人が、就労の機会を得て自分の仕事に誇りを持ち自立した生活を送れるよう、雇用促進、定着支援を実施。

■アクティブシティ推進事業

アクティブでウェルビーイング(社会的・身体的・精神的な充足感が満ちている)なまちを健康アプリなどの導入により実現。

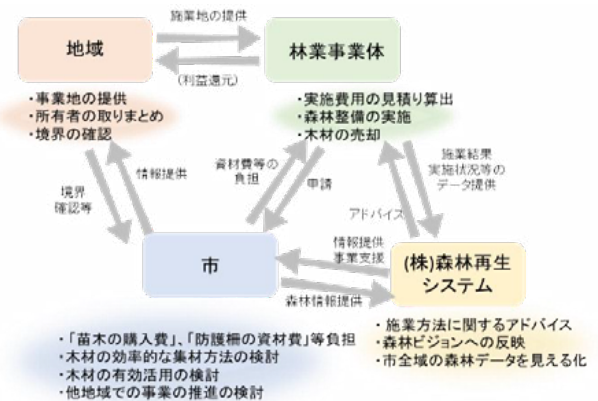
循環型森林整備モデル事業（今年度新規事業）

○夜久野地域において、地域と協働し、モデル的に循環型森林整備を実施

- 夜久野地域において、モデル的に循環型の森林整備を実施します。
- 循環型森林整備のアドバイスは、株式会社森林再生システム(東京都)が行い、実際に施業をする事業者の募集をまもなく開始し、9月ごろからの施業開始を予定しています。

○市全域の森林整備の方向性を示すため、ビジョンを作成

- モデル実施の結果と森林データを活用し、福知山市の森林の状況に応じた市全域に循環型森林整備を波及させるための「(仮称)福知山市森林ビジョン」を作成します。
- 作成段階で、市民の皆様と意見交換をする場を設ける予定ですので、御協力をよろしくお願いします。



林業の担い手支援事業（今年度拡充事業）

○自伐型林業者に関するフォーラムを開催

- 令和4年9月3日(土)に自伐型林業に関するフォーラムを開催します。
- NPO法人自伐型林業推進協会に委託し、「自伐型林業とは」から「実際に自伐型林業者として活躍されている方の話」などの講演を実施します。
- 「林業で生活したいけどどうすれば、」「木を切りたいけど、何から始めれば、」と想いをお持ちの方々、ぜひご参加ください。(詳細は後日案内します)
- 秋には、自伐型林業に関する研修も予定しています。(人数制限あり)

○市内の林業事業者においてインターンをする学生に支援

- 本市の林業事業者において、インターン等の研修で林業を学ぶ学生に対し、宿泊費又は交通費の補助を行う制度を6月に開始しました。
- 福知山市の林業事業者の活動を体験していただき、就職につなげていただけるよう支援します。



森林経営管理事業（継続事業）

○レーザ測量結果を活用し、森林の境界明確化を実施

- 森林管理が遅れている理由の1つに「境界が不明瞭」であることが挙げられ、大きな課題となっています。
- 昨年度、森林航空レーザ測量を実施した「河守・河西地区」(森林面積:約 1,358ha)において、データを活用し、森林境界明確化を実施します。
- レーザ測量データを活用することで、机上で、地形や樹種、樹齢等を確認できるメリットがあります。
- 今年度は、新たに7地区(測量面積 7,220ha)のレーザ測量を実施し、データを取得します。

これらの事業は、令和元年度から譲与が開始された森林環境譲与税を活用して取り組んでいきます。

(参考)本市の譲与額

令和元年度 33,069 千円, 令和2年度 70,272 千円, 令和3年度 73,017 千円, 令和4年度(予定)94,626 千円

みやづし 宮津市

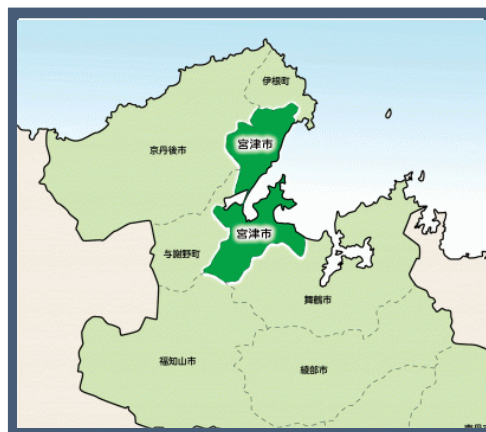


自然と文化の架け橋

海園都市みやづ

「海の京都」と呼ばれる、京都府北部にある海に面した町で、日本三景「天橋立」で知られています。歴史は古く、約2200年前の天橋立の形成とともに人が住み始め、奈良時代には、政治・経済・文化の中心として栄えました。

四季折々の美しい景色と豊かな海産物・農産物はもちろん、古来より人々の崇敬を受ける寺社、かつての城下町や北前船の寄港地を偲ばせる町並みは、国内外問わず多くの人を惹きつけています。



出所：宮津市HP、観光サイト

資料提供
京都府 宮津市

〒626-8501
京都府宮津市字柳縄手345-1

TEL：0772-22-2121

01 しごとをつくり、安心して働けるようにする

豊かな地域資源を活かし、あらゆる産業が連携しながら地域に活力を生むことで、所得が向上し働きやすく暮らしやすい、地域経済力が高まるまちづくりを進めます。

- ・ 住む人も訪れる人も満足度の高い観光のまちづくり
- ・ にぎわいと活力にあふれ全ての世代が誇りを持って働けるまちづくり
- ・ 農林水産業が魅力あるビジネスとして営み続けられるまちづくり

02 みやづを担う次代の人づくり

宮津の次代を担う若者が宮津に住みたい、住み続けたいと思えるよう、ふるさとに愛着を持つ次世代や地域で活躍する「人」を育成するとともに、その人々が活躍できるまちづくりを進めます。

- ・ ふるさとに愛着を持つ次世代の育成
- ・ 地域で活躍する人材の育成



03 みやづへの人の流れをつくる

大学や地域等との連携などによる関係人口の創出やシティプロモーションの促進等により宮津への人の流れをつくるとともに、移住希望者への対応を強化することにより本市への転入を増加させます。

- ・ 関係人口の創出
- ・ U I J ターン受入促進体制の充実強化
- ・ シティプロモーションの促進

04 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

若者層の転出によって構造的に子どもを産み育てる層が少ないことが少子化の大きな要因であることから、若い世代が結婚から子育てにいたる希望を実現できる環境づくりを進めます。

- ・ 出産・子育てしやすいまちづくり
- ・ 学校教育環境の充実

05 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

市民一人ひとりが安心して心豊かに暮らしていけるよう、地域交通の充実や地域コミュニティの活性化、市民協働、地域で活躍する団体の活性化等を進めます。京都府、近隣市町との連携により、地域全体の経済成長、高次の都市機能、生活関連機能の確保・充実等が図られるよう取り組みます。

- ・ 持続可能な地域づくり
- ・ 京都府北部地域連携都市圏の形成と多様な主体との連携促進



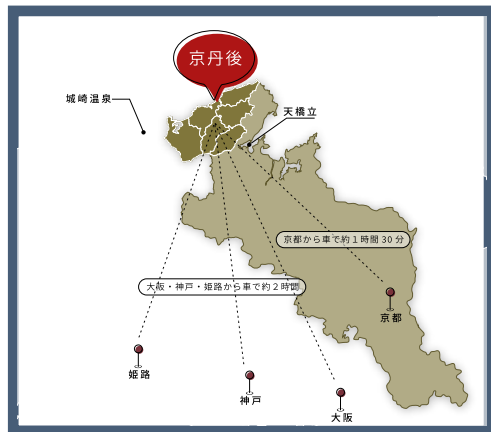
きょうたんごし 京丹後市



“わ”ごころ輝くまち 京丹後

「海の京都」と呼ばれるエリアの最北端に位置する京丹後市。西は山陰海岸国立公園、東は丹後天橋立大江山国立公園に指定された風光明媚な景観は古くから人々に愛されてきました。

ユネスコ世界ジオパークに認定された山陰海岸ジオパークの海岸線は絶景で、丹後半島一周のドライブやサイクリングが人気。気候風土に恵まれ、四季折々に魚介類や野菜・果物が豊富にとれ、土地に根付いた郷土食は素朴でありながら、滋味にあふれています。



出所：京丹後市HP、観光サイト

資料提供

京都府 京丹後市

〒627-8567

京都府京丹後市峰山町杉谷
889

TEL：0772-69-0001

01 「はぐくむ」ーまちの将来を担う人材育成のまちづくりー事業

・京丹後市未来創生人材育成プロジェクト



京丹後市は、大学がないため高校卒業後の若者の9割以上が市外へ流出。Uターンも低く人口減少の要因です。そこで市は、若者の地元定着・Uターン促進のため、2020年10月に「京丹後市未来チャレンジ交流センターroots」を設置。高校生や若者が地域や大学生と交流し、まちづくりに挑戦する拠点を設け、地域を知る機会や課題解決へのアプローチを支援することで、若者と地域の繋がりを深め、地元への愛着を育むことを目指します。

【主な事業】

- ・ 京丹後市未来チャレンジ交流センターrootsの運営
- ・ 高校生や若者が地域と繋がるためのコーディネート など

・京たんど梨の産地を守るプロジェクト



京丹後市の果樹、特に「京たんど梨」は全国的に高評価で海外人気も高い一方、生産者の高齢化による離農で激減（2020年83名、平均年齢70歳超）し、産地維持が危機的状況です。離農時の成木を伐採してしまうため、地域にとっても大きな損失です。そこで、京都府内随一の果樹産地を守るため、新規就農者の負担を軽減するための支援制度を創設し、後継者育成、梨園地維持、生産規模拡大を目指します。

【主な事業】

- ・ 梨園地の拡大（又は高齢農家からの継承）を行う梨農家への補助支援 など

02 「ささえる」ー安全・安心で誰ひとり置き去りにしない支え合い・助け合いのまちづくりー事業

・百歳長寿が全国平均の3倍！長寿の秘密に迫るプロジェクト



京丹後市は、男性長寿世界一（ギネス認定）の木村次郎右衛門さんが暮らした「長寿のまち」。人口あたりの100歳以上比率が全国平均の3倍超です。そこで2017年から京都府立医科大学と連携し、65歳以上の方を対象に、生活習慣など2,000項目超を追跡調査する「京丹後長寿コホート研究」を実施。血管年齢の若さや腸内フローラの特徴など、長寿の秘訣が明らかになりつつあり、将来の医療への貢献が期待されています。

【主な事業】

- ・ 京都府立医科大学とのコホート研究

・多様な輝きを世界へ紡ぐ多文化共生推進プロジェクト



京丹後市は、約500人の在住外国人に加え、米軍関係者約160人が暮らしているなど、外国人も安心して暮らせる地域づくりが求められています。そこで市は、京都府内唯一の「多文化共生推進プラン」に基づき、国際交流協会や各種団体と連携し、「安心して生活できるまち」「言葉の壁を乗り越えるまち」「フレンドシップを育むまち」「国際色豊かでにぎわうまち」を目指し、国籍や年齢を超えた誰もが安心して社会参画できる地域づくりを進めています。

【主な事業】

- ・ 多文化共生推進のための国際交流協会への支援
- ・ 外国人相談窓口の設置 など

03 「かせぐ」ー多彩な資源を活かして地域経済を強靱化 かせぐ地方創生のまちづくりー事業

・新シルク産業創造事業プロジェクト



京丹後市は、湿度が高く絹織物に適した地域であり、「丹後ちりめん」の国内最大の産地です。300年以上の歴史を持つ伝統産業ですが、生産量は最盛期の3%にまで縮小し、原料の生糸は海外依存。国内の養蚕業も衰退しています。そこで市は、絹産業を未来へ継承するため、「絹」を核とした新産業創出を目指し、川上にあたる養蚕業とシルクの機能性に着目。織物業に加え、ヘルスケア・メディカル産業など幅広い分野への展開を図り、地域経済の活性化を目指します。

【主な事業】

- ・ 原材料の安定的な確保のため、無菌周年養蚕の手法を活用した京丹後産の養蚕体制の整備
- ・ シルクの素材としての機能性に着目した、多様な用途への展開と製品開発 など

・日本一の砂浜海岸づくりプロジェクト



京丹後市は、ユネスコから「山陰海岸ジオパーク」に認定された美しい海岸線を持つ一方、漂着ごみが深刻化(過去3年で450t)。そこで「日本一の砂浜海岸づくり実行推進会議」を設立し、市民・観光客と連携した清掃活動や啓発を通じて、持続可能な「SDGs観光」を推進し、美しい海岸を次世代へ繋ぎ、賑わいを創出し、日本一の砂浜海岸づくりを目指します。

【主な事業】

- ・ 一斉クリーン作戦などの砂浜海岸の保全への支援
- ・ 未来earthクリーンへの支援 など

04 「つなぐ」ーまちの宝を未来につなぐ持続可能なまちづくりー事業

・地域の「夢」を応援するプロジェクト



京丹後市にある225の集落では、限界集落が10年で3倍に増加。人口減少と高齢化で地域機能の低下が深刻です。地域行事や里山の維持が危ぶまれる中、地域が主体的に課題解決に取り組むための自主財源確保が急務です。そこで、全国・企業の皆様からの寄附を募り、地域活動を支援することで、地域自らが主役となり持続可能な地域づくりを目指します。

【主な事業】

- ・ 新たな地域コミュニティ組織への補助

・京丹後の煌めく魅力「文化財」を未来へつなごうプロジェクト

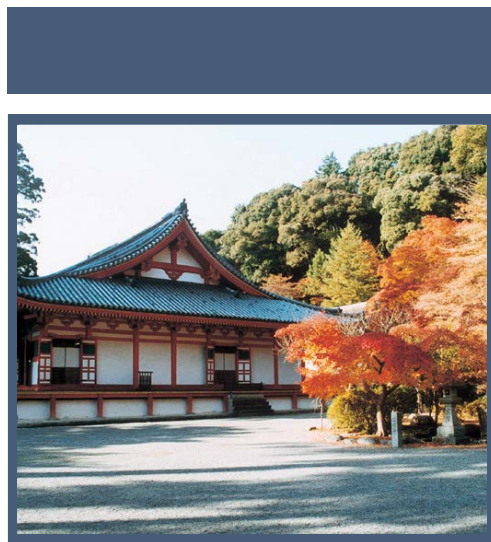


京丹後市は、丹後半島の歴史文化を未来へ繋ぐため、「京丹後市文化財保存活用地域計画」を策定(令和4年度文化庁認定)。11のストーリーに基づき文化財の保存・活用を推進。特に令和9年3月に迎える丹後震災100年に向けた丹後震災記念館の油彩画補修や、日本海側最大の網野銚子山古墳の環境整備を実施。指定文化財の修理・保全事業等を通じ、文化財の継承と活用を積極的に進めています。

【主な事業】

- ・ 丹後震災記念館の絵画修繕
- ・ 網野銚子山古墳のソフト事業の展開 など

かわちながのし 河内長野市



みんなで創ろう 潤いめぐる 緑と文化の輝くまち 河内長野

河内長野市は大阪府内で3番目に広い面積を有し、市域の大部分は砂岩地帯、肥沃な土壌と内陸性の湿潤温暖な気候があいまって、稲や野菜、果樹の栽培に適しています。その環境を活かして栽培したすだれ、しいたけ、もも、みかん、天野酒等が特産品です。

また、つまようじの取り扱い量が国内において大きなシェアを誇っており、市内にはつまようじの製造工程、世界50か国以上のつまようじを展示している、つまようじ資料館があります。

また、盆踊りが盛んな河内長野市では季節になると聞こえてくる「河内音頭」、河内長野独自の「長野音頭」といった文化があります。



出所：河内長野市HP、観光サイト

資料提供

大阪府 河内長野市

〒586-8501

大阪府河内長野市原町一丁目
1番1号

TEL：0721-53-1111

TEL：0721-55-1435



大阪府河内長野市

サッカーチームと連携したまちの魅力向上事業

背景

河内長野市南花台地区は、ニュータウン開発から40年が経過し、当時入居した世代は70歳を超えるなど、少子高齢化・人口減少が進んでいます。

課題

「まちの担い手の減少」「地域コミュニティの縮小」「公共交通や商店等の減少」など、全国の開発団地における共通の課題をもっています。

目的

「住み慣れた場所で生きがいをもって、多世代が交流しながら暮らし続けることができるまちづくり」を目標に**全国の開発団地の再生モデル**となることを目指します。

これまでの取組

生活応援プロジェクト

買い物や庭の草引きなど高齢化に伴う日常の困りごとを住民同士の助け合いで解決する取組み。

南花台モビリティ「クルクル」

生活応援から発展した住民主体の移動支援。

運行の負担軽減や安全性向上に向けて、開発団地では

全国初となる住民主体の自動運転による運行を行っています。



事業内容

開発団地の再生モデルに取り組む南花台で、UR団地集約跡地に**なでしこリーグ**所属のサッカーチームの**ホームスタジアム**を建設します。



得られる成果等

ニュータウンの中心部にサッカースタジアムを建設するのは、全国でもあまり例がありません。しかし、スタジアムの活用はもちろん、サッカーチームの本拠地となることで、チームを応援することによる多世代の交流、選手がまちづくりに参画することによる新たな地域活動の創出など様々な効果による団地再生を図ります。

さらに、女子選手の活躍から、すべての女性が輝く社会の実現、ジェンダー平等の実現へと繋がたいと考えています。

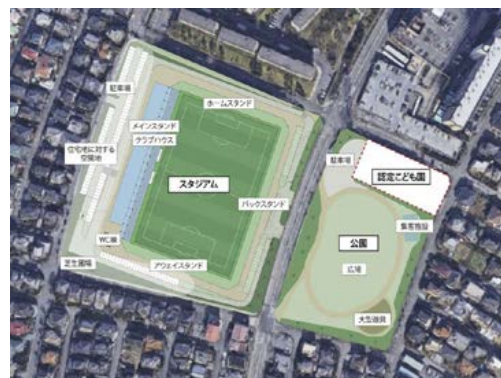
企業に求めるもの等

- ・企業版ふるさと納税等を活用した寄附のご支援
- ・団地再生モデル事業のパートナーとしての参画
- ・すべての女性が輝く社会づくりへの支援・協力

企業のメリット

1. 社会貢献（SDGsの達成など企業としてのPR）
2. 市との新たなパートナーシップの構築
3. スタジアムや市HPでの企業様のご紹介

南花台地区は昨年、内閣府のスーパーシティ型特区構想に応募するなど、様々なチャレンジングな取組みを進めています。



寄附をするメリット等

ひがしおおさかし 東大阪市



中核市／ラグビーのまち 夢と活力あふれる元気都市・東大阪

東大阪市は、製造業の事業所数が国内で5番目に多く、事業者密度では国内1位とモノづくりが盛んなまちです。

また、東大阪市は日本で初めて作られたラグビー専用のグラウンド「東大阪市花園ラグビー場」があることからラグビーのまちでもあります。ここは、全国高等学校ラグビーフットボール大会の会場としても有名であり、国内ラグビー文化の聖地とされています。

お百度参りで有名な石切劔箭神社があり、周辺には多くのグルメ、お土産・占いのお店が立ち並ぶ石切参道商店街、その先には、ハイキングやパワースポット巡りなど様々な楽しみ方ができる生駒山と観光にも力を入れているまちです。



出所：東大阪市HP、観光サイト

資料提供

大阪府 東大阪市

〒577-8521

大阪府東大阪市荒本北一丁目
1番1号

TEL：06-4309-3000

令和7年度 東大阪市企業版ふるさと納税 事業ラインナップ一覧

本市では、「若者・子育て世代に選ばれるまちづくり」「高齢者が活躍するまちづくり」「人が集まり、活気あふれるまちづくり」の3つのまちづくりの推進を掲げています。

本年度 企業版ふるさと納税制度を活用した寄附を受け付けている事業一覧となります。

【1】若者・子育て世代に選ばれるまちづくりを推進する事業



・22階展望ロビー等改修事業(「笑顔」と「憩い」の居場所づくり)

＜事業内容＞

庁舎のロビーから見える夜景は日本夜景遺産の認定される観光スポット！展望ロビーを“子ども”から“大人”まで様々な世代の方がそれぞれの過ごし方や楽しみ方を見つけてもらうことを目的とし、リニューアルをおこないます。

目標金額:6,000,000円



・東大阪市カラフルコミュニケーション(多文化共生教育推進事業)

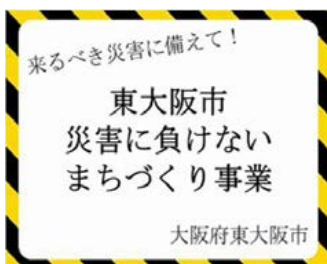
＜事業内容＞

市立小学校と義務教育学校(前期課程)において「東大阪市カラフルコミュニケーション」と称した多文化共生教育の支援を行っています。

この事業により多文化の理解を深め、子どもたちに未来の東大阪市のまちづくりを担う力を育みます。

目標金額:1,000,000円

【2】人が集まり、活気あふれるまちづくりを推進する事業



・防災力向上事業

＜事業内容＞

大規模災害に備えて、防災備蓄物資の準備や新防災倉庫の整備などを進めています。

寄附金は、地域の防災力強化を目的として、防災備蓄物資の整備や防災訓練など防災力向上に関連する事業に活用いたします。

目標金額:5,000,000円



・スポーツツーリズム推進事業(ザ・コーポレートゲームズ開催)

＜事業内容＞

★自治体「初開催」★

世界37ヶ国で100万人が熱狂した「ザ・コーポレートゲームズ」が10月11日に東大阪を舞台に開催！10月11日からの3連休を「東大阪エンジョイ・スポーツ3Days」と題し、「マスターズ花園」や「市民スポーツの祭典」とあわせて同時開催します。

目標金額:20,000,000円



・ラグビー普及啓発事業(スポーツのまちづくり推進事業・マスターズ花園の開催(ワールドマスターズゲームズ2027関西関連事業))

＜事業内容＞

小学生向けラグビー普及啓発事業や中学生向けのラグビー大会等の普及啓発事業を実施。「ワールドマスターズゲームズ(WMG)2027関西」の関連事業として聖地花園でプレーする大会「マスターズ花園」を開催しています。

目標金額:19,397,000円



・ウィルチアススポーツ推進事業

＜事業内容＞

障害の有無や年齢、性別に関係なく、誰もが共に楽しむことができるインクルーシブ(包括的)なスポーツとしてウィルチアススポーツ(車いすスポーツ)の普及推進に取り組んでいます。

目標金額:4,000,000円



・動物愛護推進事業

＜事業内容＞

本市で犬猫の殺処分数をさらに減らすためには、犬猫の収容数の削減と、収容された犬猫の譲渡促進が重要と考えています。

寄附金は、野良猫の不妊手術に対して行う助成金や収容された犬猫の譲渡促進のための事業に活用いたします。

目標金額:1,000,000円

＜お問合せ先＞

東大阪市 企画財政部 企画室企画課

TEL:06-4309-3101

Mail:kikaku@city.higashiosaka.lg.jp



かどまし 門真市



「ちょうどいい」まち かどま

門真市は、大阪府の北東部に位置し、周囲は大阪市・守口市・寝屋川市・大東市と隣接している、人口約12万人のまちです。

東西が約4.9km、面積が約12.3km²と、市域が比較的小さくまとまり、大きな起伏がなく、平坦な土地であることが特徴です。

このため、高齢者や障がいのある人などにとっても暮らしやすく、市内や本市の周辺に行くときも、車を利用せずに徒歩や自転車、公共交通機関を利用することで、便利で快適に暮らすことができます。



出所：門真市HP、シティプロモーションサイト

資料提供
大阪府 門真市

〒571-8585
大阪府門真市中町1-1

TEL：06-6902-1231

第2期人情味あふれる！笑いのたえないまち実現事業

1. 出産・子育てがしやすく、子どもがたくましく育つまちの実現

妊娠期から子育て期にわたる切れ目ない支援により、安心して出産・子育てができる環境づくりや、少子化に伴う児童の減少による教育環境の変化に対応し、門真の将来を担う子どもたちが多様な経験を積み、個性や能力を開花させながら、コミュニケーション能力と、グローバルな視点を持って、たくましく育つ環境をつくりまします。

【具体的な事業例】



- ・保育士等確保事業（子育て分野）
- ・教育のICT環境整備事業（教育分野）



2. 地域の中で生き活きと、健康で幸せに暮らせるまちの実現

地域福祉を支える担い手の確保・育成や、交流や見守り活動、支援の場など、様々なネットワークの構築を推進し、地域の中で支え合える環境づくりや、市民の健康づくりや地域で活躍できる機会の充実を図り、子どもや若い世代、高齢者、障がい者など、みんなが健康で幸せに暮らせる環境をつくりまします。



【具体的な事業例】



- ・スマートシティ推進事業（行政管理分野）
- ・地域コミュニティ活性化事業（地域振興分野）

3. 安全・安心で快適な住まいと環境のあるまちの実現

老朽化する公共施設等をはじめとするまちの基盤の再整備や密集市街地解消を推進し、充実した都市機能と良好で快適な住まいと環境づくり、また、増加する空き家に係る対策や防犯体制の強化、地震等の自然災害への危機管理体制の強化を図り、犯罪や災害に強い安全・安心な環境をつくりまします。

【具体的な事業例】



- ・密集市街地整備事業（まちづくり分野）
- ・防犯対策事業（危機管理分野）



4. 誰もが活躍できる賑わいと活気のあるまちの実現

産業の振興・雇用創出を図り、働く場が身近にありワークライフバランスを実現できる職住近接の環境づくりや、高齢化が進む中、市内の文化資源を生かしつつ文化芸術の振興・推進を図り、地域での学びの場や人が交流する場を創出し、人の温かさや利便性の高い交通網など本市の強みを最大限に活かすことで、まちの活力と賑わいを創出します。



【具体的な事業例】



- ・商業振興補助事業（産業振興分野）
- ・総合体育館運営管理事業（地域教育振興分野）

は び き の し 羽 曳 野 市



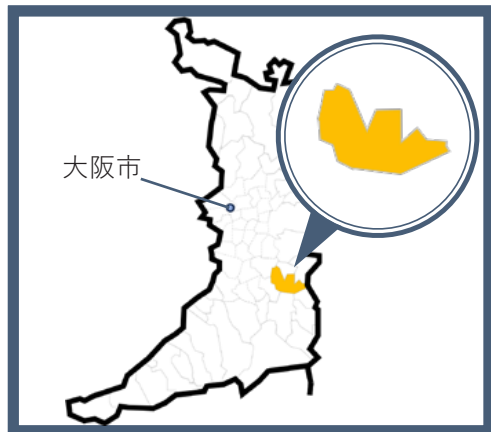
ワインと世界遺産のまち、はびきの

『古事記』・『日本書紀』に登場する古代の英雄、ヤマトタケルノミコト。

「羽曳野」という名前は、没後白鳥となったヤマトタケルがこの地に舞い降り、天高く飛びさった様子が「羽を曳くが如く」と伝わる、「白鳥伝説」に由来しています。

羽曳野市には、白鳥伝説とゆかりの深い白鳥陵古墳、我が国最大級の応神天皇陵古墳をはじめ、大小合わせて多くの古墳があり、堺市・藤井寺市と合わせて49基が「百舌鳥・古市古墳群」として、令和初の世界遺産に登録されました。

肥沃な大地を活かした果物造りも有名で、特にぶどうを元に作られる「大阪ワイン」は特産品。ここでしか味わえない逸品です。



出所：羽曳野市移住情報サイト、大阪はびきの観光局HP、羽曳野市教育委員会

資料提供

大阪府 羽曳野市

〒583-8585

大阪府羽曳野市誉田4-1-1

TEL：072-958-1111

【基本目標と横断的視点】

横断的視点

基本目標 1

結婚・妊娠・出産・子育ての希望が
実現できる環境整備と都市魅力向上
による選ばれるまちづくり

基本目標 2

地域のポテンシャルを活かし、
稼ぐ力の向上による地域経済の発展

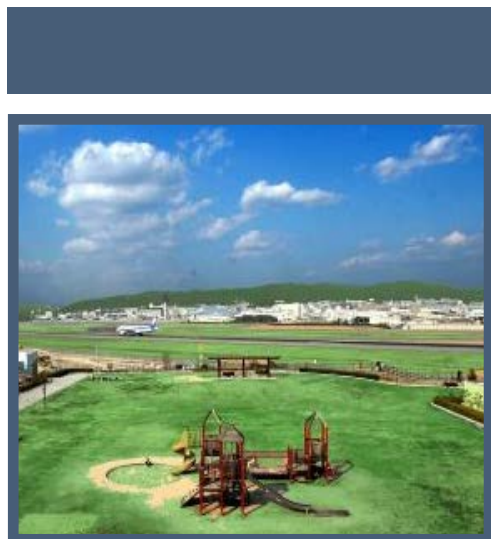
基本目標 3

誰もが安心して暮らせる
豊かな生活環境の創生

多様な人材の活躍を推進する
・ 企業や大学等の多様な主体との連携

新しい時代の流れを力にする
・ DXの推進、新技術の活用等

とよなかし 豊中市



と、ともに、とよなか

豊中市は、大阪北部（北摂）に位置し、大阪都市圏の中でも、早くから郊外住宅地として発展している、人口約40万人が暮らすベッドタウンです。緑あふれる大きな公園、豊かな心を育む文化施設、「子育てしやすさNO.1」を掲げる子育てしやすい環境、多彩な市民活動。豊中では人が出会い、語らい、音楽を奏でるようにひびきあい、たくさんの笑顔が生まれています。人と人とのふれあいやつながりは、いつの時代も豊中の魅力の源泉です。たくさんの仲間とともに、一人ひとりのあなたとともに、これからも「暮らしの舞台」として選ばれるまちをめざします。

また、約13,000の事業所がある産業のまちとしても有名です。他にも、空港や鉄道、主要幹線道路など、あらゆる交通網が整備されており、豊中から全国に向けて抜群の交通アクセス性を持っており便利で快適に暮らすことができます。

出所：豊中市HP、観光サイト



資料提供

大阪府 豊中市

〒561-8501

大阪府豊中市中桜塚3丁目1番1号

TEL : 06-6858-5050

FAX : 06-6858-8686

子育てしやすさ NO.1へ

Toyonaka City

螢池図書館リニューアル工事

～誰もが行きたくなる「わたしの図書館」へ～



螢池図書館



事業概要

螢池図書館では、子ども・子育て世帯、若者など、これまで図書館を利用しにくかった層や、既存の利用者など誰もが行きたくなる「わたしの図書館」をめざし、リニューアル工事を行います。リニューアル後は、誰でも飲食しながら図書館資料を閲覧できるスペース、自学自習室、新刊や話題図書がいつでも読める閲覧用書棚などを設置します。

教育DXによる個別最適な教育環境

～子どもたち一人ひとりに応じた教育の実現～



イメージ図



事業概要

一人ひとりの学習状況をAIが分析し、それぞれの理解度に応じた問題が出題される「AIドリル」を市立学校的全児童生徒の一人一台タブレット端末へ導入します。また、別々に管理されている各種データを統合し一元的に管理する機能や、ダッシュボードでの可視化・分析、心のケア機能を有する統合データベースを構築し、児童生徒に合わせた個別最適な教育環境を実現します。

庄内よつば学園開校に向けて

～つながる力・まなぶ力・つくる力を育みます～



庄内よつば学園の開校イメージ



事業概要

庄内地域の小・中学校小では、小規模校化が進行し、人間関係の固定化や教育活動の制約などの課題を改善するため、小・中学校を再編し、新たな施設一体型義務教育学校を2校設置する「庄内地域における『魅力ある学校』づくり計画」を平成29年（2017年）8月に策定しました。令和5年（2023年）4月に、1校目として庄内さくら学園が開校し、令和8年（2026年）4月には、2校目の庄内よつば学園が開校する予定です。

南部地域に病児保育施設を作ります

～病気でも笑顔になれるやすらぎの空間を～



病児保育のイメージ図

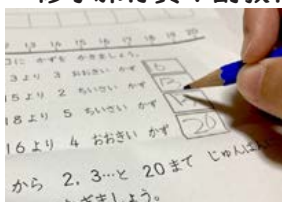


事業概要

病児保育事業は、保護者が就労している場合等において、子どもが病気の際に自宅での保育が困難な場合に病気の児童を一時的に保育する事業です。豊中市では病気の児童を受け入れる病児保育施設が市内に中部2か所と北部1か所の合計3か所あり、令和7年度に南部にて病児保育施設を新たに1か所開設する予定です。

学校教育活動徴収金無償化事業

～修学旅行費や副教材費等を無償化！～



事業概要

無償化対象の一例（ドリル等の副教材）

修学旅行費や副教材費等は学校教育活動上必要不可欠でありながら、保護者の負担となっています。豊中市では、学校教育活動徴収金（保護者負担費）の無償化を進めることで、保護者の経済的負担感を軽減し、子どもたちの学びの水準を確保します。令和5年度は、修学旅行費等の無償化を実現しました。令和6年度からは、ドリル等の副教材費や調理実習等の実習費など、無償化の範囲を広げます。

『学びの多様化学校』の設置

～誰一人取り残さない学びへのアクセスを～



島田小学校の跡地を活用し、学びの多様化学校を設置します



事業概要

豊中市では、子どもたちの新たな学びの場として、令和9年（2027年）4月に学びの多様化学校を設置します。学習意欲はあっても学校に通えない不登校傾向にある生徒にとって選択肢の一つとなる学校です。学校の設置により、これまでの未然防止、早期発見・早期対応、創造活動などの取り組みとあわせて、豊中市の不登校支援施策が一層充実することになります。

原田緑地の整備

～新たな観光・交流スポットの創出～



原田緑地整備イメージ



事業概要

大阪国際空港に千里川土手を挟んで隣接する原田緑地において、水とみどりと空を一体的に体感できる緩衝緑地を整備します。カフェやバーベキュー施設、キッチンカーなどが集まるマルシェ・イベント広場、ドッグラン、エアスレチック、円形状の展望・芝生広場、大屋根を備えた屋根付広場などのにぎわい施設を整備します。令和7年（2025年）8月に一部開園、令和9年（2027年）3月に全面開園をめざしています。

担当者コメント

千里川土手は、飛行機の写真撮影の聖地として知られ、世界最大級の旅行プラットフォーム「トリップアドバイザー」から「エクセレンス認証」を受け、多くの人を訪れています。また、様々なテレビなどの撮影にも利用され、注目度が高まっています。千里川土手と一体的に整備する豊中市の新たな観光・交流スポットの創出を応援してください！

ご協力をお願いします！



服部天神駅前広場整備事業

～にぎわいを創出する広場づくり～



服部天神駅前広場の完成イメージ



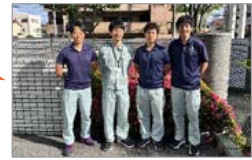
事業概要

本事業は平成30年から事業化に向けた検討を進め、令和7年度末に駅前広場の供用開始を予定しています。駅前広場整備により、交通結節点としての機能強化や駅利用者の安全性・利便性の確保とともに、地域の顔として魅力的な広場空間の確保を目指しています。

担当者コメント

安心・安全に利用できる空間の確保や交通結節点としての機能強化だけでなく、賑わい創出などのよりよい駅前広場整備となるように取り組んでいます。誰もが使いやすく居心地のよい駅前広場が、新たな交流の創出につながっていくと考えています。新たな地域の顔を一緒に創りましょう！

私たちが担当します！



豊中ローズ球場大規模改修工事

～高校野球発祥の地・豊中がパワーアップ～



改修中のグラウンドの様子



事業概要

豊中ローズ球場は昭和43年にオープンし、平成8年のリニューアルから、27年が経過しました。グラウンドの土壌と芝生の新調、ナイター照明とスコアボードのLED化、防球ネットの増設等、老朽化に伴う施設・設備の更新と安全対策を中心とした改修を行います。また、高校野球にまつわる記念品や歴史を伝えるパネルを設置する「高校野球発祥の地・豊中ミュージアム」を新設し、高校野球発祥の地を広く周知する施設へパワーアップします。

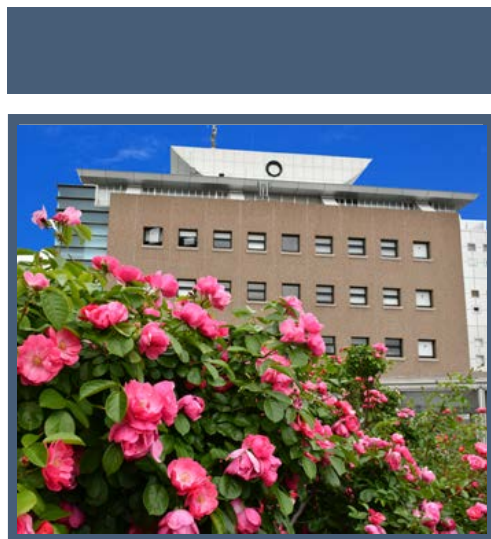
担当者コメント

毎年熱戦が繰り広げられている、全国高校野球選手権大会。前身である全国中等学校優勝野球大会が初めて開催されたのは、現在の豊中市玉井町3丁目にあった豊中グラウンドです。より安全・快適になる豊中ローズ球場（曽根南町）に高校野球発祥の地・豊中ミュージアムを新設し、豊中の魅力をさらに発信していきます。みなさまのご支援よろしくお願いいたします！

高校野球発祥の地を盛り上げます



ま っ ば ら し 松 原 市

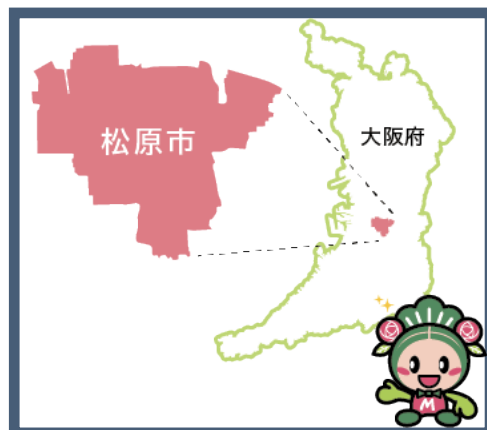


”スケボーのまち まっばら” で賑わい創出

松原市は、大阪府のほぼ中央に位置する面積約16.66km²、人口約11万6千人のコンパクトな住宅都市です。古くは日本最古の官道が、現在においても高速道路網が充実し、南大阪の交通の要衝となっています。

そんな松原市には、安心・安全で子育てしやすい住環境や、市内外から人が集まる大型商業施設、スケートボード施設、歴史と個性溢れる神社、特産品の最高級合鴨「河内鴨」や日本の葱のルーツとされる「難波葱」など様々な魅力があります。

多くの企業の皆さまに、本市の魅力や本市の事業を知っていただけますと幸いです。



資料提供:大阪府 松原市

資料提供
大阪府 松原市

〒580-8501
大阪府松原市阿保1丁目1番
1号

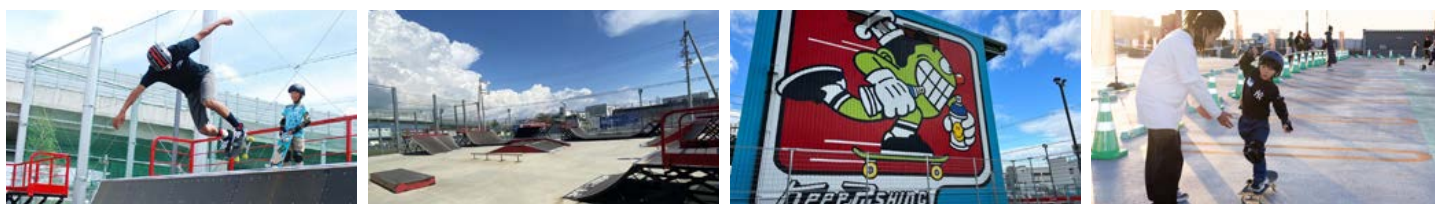
TEL : 072-334-1550

01 「スケボーのまち まつばら」まちづくり事業



松原市は、市内に2拠点あるスケートボード施設を中心に、スケートボードを通じた地域活性化に取り組んでいます。本市が「スケボーのまち まつばら」として全国的に認知され、たくさんのとりわけ若い世代のかたに「選ばれるまち」となり、地域の賑わい創出と発展につなげていくことを目指しています。

「スケボーのまち まつばら」の実現に向けて、スケートボード施設の運営、スケートボードコンテンツを活用したイベントや学校等での体験会開催、情報発信等にご支援をお願いいたします。



02 移住定住促進事業



松原市は、少子化・人口減少対策として、若年世帯や子育て世帯の転入・定住の促進を図るため、ライフステージに合わせた支援を行っています。

特に子育て世帯の転入・定住に力を入れており、第3子以降を出生した多子世帯に最大100万円の支援をする「多子世帯応援補助金」や他市から転入する0歳から5歳の未就学児がいる子育て世帯に最大30万円の支援をする「子育て応援シェアプロジェクト」といった事業を展開し、安心して子どもを産み育てられる環境整備を行っています。その他にも新婚世帯へ最大100万円の支援を行う「結婚等新生活応援補助金」や新社会人に最大21万円の支援を行う「新社会人応援補助金」も実施しています。

未来を担う子どもたちと子育て世帯・若者世代に選ばれるまちづくりの更なる充実化に向けてご支援をお願いいたします。



資料提供：大阪府 松原市

03 生涯を通じて「安心」して暮らせる「まち」をつくる事業

犯罪や事故、災害に対する心配が少なく、若い世代が安心して子どもを産み育てることができる地域を作るため、本市のセーフコミュニティ活動(※)や、災害対策にご支援ください。

(※)セーフコミュニティ活動について

本市は、WHOが推奨する「セーフコミュニティ国際認証」を受けています。セーフコミュニティとは「けがや事故は、偶然ではなく予防できる」という理念の下、様々なデータをもとに地域の安全診断を行い、設定した重点課題について住民と協働でPDCAサイクルを運営する取組です。



04 誰もが「健やかに」暮らし、若い世代が結婚・出産・子育ての希望をかなえ、未来を担う「ひと」をつくる事業

市民の健康づくりや「ひとりで子育てをさせない」地域社会づくりを進めるとともに、子どもの学力や豊かな心と健やかな体の成長を図る取組、またインターナショナルセーフスクール(※)等の児童・生徒が安心して学ぶことができる環境づくりに取り組んでいます。

(※)インターナショナルセーフスクールについて

体および心のケガの原因となる事故、いじめ、暴力を予防することによって、安全で健やかな学校づくりを進める活動であり、WHOが推奨する国際認証の一つです。本市では市内小中学校の全校が国際認証を取得しています。



05 多様な「魅力」の創出と若者の働く意欲に答えるられる「しごと」をつくる事業

「行ってみたい」「住んでみたい」「暮らし続けたい」と感じられるまちとなるよう、移住・定住促進や、観光・文化・芸術・スポーツ等の魅力の発掘・発信等を行い、活力を生み出すまちづくりに取り組んでいます。



みのおし 箕面市



みどりと子どもを育むまち「箕面」

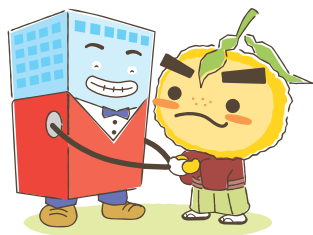
箕面市は、大阪北部に位置し、人口14万人あまりの住宅都市です。大阪都心部へ電車や車で約30分とアクセス抜群な立地でありながら、日本の滝100選にも選ばれた「箕面大滝」や明治の森箕面国定公園といった豊かな自然に囲まれています。

ゆずは接ぎ木で栽培されるのが一般的ですが、箕面市北部の止々呂美(とどろみ)地区では、種から育てる「実生ゆず」が栽培されています。「実生ゆず」は種から15～16年もの時をかけて育てられる希少なゆずです。香りが高く、大粒なのが特徴です。

勝尾寺は、「勝ち運の寺」「勝ちダルマの寺」として知られ、全国から勝運を祈る参拝者で溢れる関西屈指の由緒あるお寺です。境内は四季折々の花が咲き乱れ、特に秋の紅葉は絶景です。



出所：箕面市HP、観光サイト



企業版ふるさと納税

箕面市が取り組んでいる 主な地方創生プロジェクトのご紹介 (令和8年度)

企業版ふるさと納税
(地方創生応援税制)は
令和9年度末まで！

01 新たな価値を産み出す成長産業を創出する

今後、人口減少・高齢化などに伴い市場も大きく変化していくことが予想される中、既存の商業の発展のみならず、新たな価値を産み出す産業の集積を図ると同時に、創業を促すことで、強い産業基盤の創出、市内産業の活性化を図ります。

また、地域に根ざした産業として農業等の発展を図りながら、箕面の大きな魅力である「みどり」を守り育み、「みどりあふれるまち」を目指します。

例：創業支援事業、街路樹の植替え



02 箕面へ大きなひとの流れを生み出す

魅力あるまちづくりを進め、住宅都市としての「箕面ブランド」の価値向上を図ると同時に、強力にPRしていくことで市内内外の「箕面に住みたい・住み続けたい」機運の醸成を目指します。

また、自然や歴史・文化などの箕面の魅力を市内外・国内外問わず発信し、箕面をより多くの人に知ってもらい、箕面に興味をもって関わる関係人口・交流人口の増加を目指します。

例：箕面駅前活性化(新みのおサンブラザ)、桜井駅南口整備、アートプロジェクト



03 安心して子育てができ、 子どもがのびのびと育つまちをつくる

まち全体で、安心して子どもを育てることのできるまち、子どもがのびのびと育つことのできるまちを目指します。

また、全ての子どもが幸福に暮らせるよう、保育所・幼稚園・認定こども園・学校、家庭、地域がそれぞれの役割と責任を果たし、強く連携するとともに、大人と子どもが互いに教え学びあい、ともに育つまちづくりを進めます。

例：見守りおむつ定期便、本のまち箕面



04 地域が連携し、だれもが安全・安心に いきいきと暮らせるまちをつくる

自治会を中心とした地域コミュニティを軸に、だれもが安全・安心に、いきいきと暮らせるまちを目指します。ハード・ソフト両面の対策を進め、より災害・犯罪に強いまちを目指します。

また、高齢者から子どもまで、病気の予防と健康づくりに関心を持ち、加えて、多世代交流や障害者が働く事業所への地域支援を促進するなど、市民全員がいきいきと元気に活動ができるまちを目指します。

例：新市立病院整備事業、通学路等防犯カメラ更新、交通利便性向上のための事業



注意事項

- ① 箕面市内に本社を有しない法人であり、かつ、青色申告書を提出している法人が対象となります。
- ② 1回あたり10万円以上の寄附が対象となります。
- ③ 寄附を行うことの代償として経済的な利益を受け取ることは禁止されています
(「寄附の見返りとして補助金を受け取る」、「有利な利率で貸付をしてもらう」など)。

詳しくは
コチラ



お問い合わせ 箕面市役所 企画部 ブランド戦略課 〒562-0003 大阪府箕面市西小路4-6-1

☎072・724・6905 ✉eigyou@maple.city.minoh.lg.jp

もりぐちし 守口市



いつまでも住み続けたいまち 守口暮らしやすさがちょうどええ↑

守口市は、大阪平野のほぼ中央部に位置し、古くは農地が大部分を占め集落が点在していましたが、大阪市に隣接する西部地域から市街地が発展し、特に高度成長期には一挙に市街地が広がりました。また、早くから大手家電メーカーの企業城下町として発展を遂げるとともに安定した税収を背景に各種行政サービスを充実させ、公共施設や都市基盤の整備を進めてきた結果、現在では日常生活を支える基本的な施設整備は一定の到達点に達し、成熟した都市としての機能を備えるに至っています。

市の面積は12.71km²と、大阪府内では7番目に小さく、コンパクトな市域となっています。淀川を除くほぼ全域が市街地で、そこに約14万人の市民が暮らしており、かつては人口急増による超過密都市であり、今も可住地人口密度は全国有数です。一方、市域は概ね平坦であり、自転車での移動がしやすくなっています。市内の交通機関は、大阪市中心部まで約15分の京阪電車、大阪メトロや、大阪国際空港まで約35分の大阪モノレールが縦横に走り、主要道路は、国道1号・阪神高速道路・近畿自動車道などが整備され、各都市を結ぶ交通の要衝となっています。

出所：守口市HP



資料提供

大阪府 守口市

〒570-8666

大阪府守口市京阪本通 2丁目
5番5号

TEL : 06-6992-1221

01 若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえる事業

若い世代(中学生、高校生、大学生、社会人等)が、進学・就職・結婚・出産・子育て等のライフイベントをどのようにしたいかという将来の希望を描く機会を支援し、また理想とする数の子どもをもち、家族で協力して、気持ちにゆとりをもって子育てができる環境や経済的な負担の軽減など、男女がともに仕事と子育てを両立できる環境を整える事業を実施します

【具体的な取組】

- ・ プレコンセプションケアの推進
- ・ 妊娠・出産・子育てまでの切れ目ない支援
- ・ 不妊治療に関わる医療に対する費用の経済的支援



03 子育てファミリー世帯の守口定住を促す事業

子どもと楽しめる様々な機会や場所の充実により、安心して外出・交流できる環境を整え、家族や地域との良き思い出の創出を通じて、ライフステージの変化に応じて再び「守口」を選んでもらう循環を生み出す事業を実施します

【具体的な取組】

- ・ 幼児教育・保育の無償化への取組
- ・ 子育てと仕事の両立に向けた環境整備
- ・ 公園の計画的な整備・改修 等



02 守口のさらなる「まちの魅力」を創造し、広く発信する事業

本市の多様な「まちの魅力」に関する情報発信を充実させ、市内外の方に本市への興味・関心を喚起するとともに、来訪や交流を通じて暮らしの魅力を実感してもらうことで、本市への移住・定住を促進する事業を実施します

【具体的な取組】

- ・ 守口市の魅力を広く発信するシティプロモーション活動の展開
- ・ 商店街等による賑わいづくりの取組への支援
- ・ 子育て親子など地域住民が安心して暮らせる「安全なまち守口」をつくるための防犯 等



04 良いイメージをもって守口を誇りに思う子どもを増やし、育てる事業

学校教育や様々な体験活動を通じて、子どもたちの学ぶ力と豊かな心を育み、人とのつながりや活動を通じて仲間と良き思い出を重ねながら、本市に対する良いイメージを形成し、「守口で育ってよかった」「将来も守口を選びたい」と思える好循環を形成する事業を実施します

【具体的な取組】

- ・ ICTを活用した教育の充実
- ・ 脱炭素社会の実現をめざした啓発活動の推進
- ・ 若い世代の様々な活動の成果を披露する機会の提供 等

※写真はイメージです



第2期子どもといきいき暮らせるまち・子どもにとって良き思い出があふれるまち実現計画
出所:大阪府 守口市

だいとうし 大東市



日本一元気なまち 大東をめざして

大東市は大阪都心までのアクセスが非常に良いという利便性と、市の3分の1が山間部という自然豊かな環境を兼ね備えた人口約11万6千人の「ほどよく都会で住みよいまち」です。

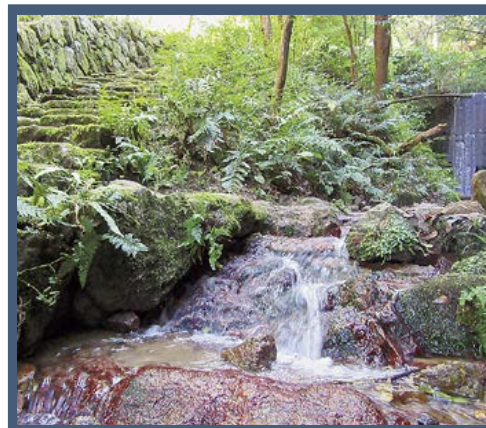
織田信長よりも先に天下人となった、三好長慶の居城である国史跡「飯盛城跡」までのハイキングなども都心から日帰りで楽しめます。

また、大東市は全国に先駆けて公民連携事業や子育て施策を打ち出してきたまちでもあります。なかでも、市営住宅の建て替えとエリア再開発を民間主導で実施した「morinekiプロジェクト」は、国内初の取組として注目され、今や、子育て世代をはじめとする多くの人々が訪れる場所となっています。

子育て施策では、妊娠期から子どもが18歳になるまでの子育てに関する窓口「ネウボランドだいとう」をいち早く創設し、市内の大学とも連携しながら、充実の子育て環境を提供しています。

これからも大東市は、人、地域、企業など多様な人々のつながりや、支え合いを大切にしながら、それぞれが強みを発揮し、輝けるまちづくりを進めていきます。

出所：大東市HP



資料提供

大阪府 大東市

〒574-8555

大阪府大東市谷川1丁目1番1号

TEL : 072-872-2181

大東市の地方創生プロジェクト（寄附対象事業）

1. 危機管理の徹底を推進する事業

災害に強い都市環境の整備と地域防災力の向上を図るとともに、人の力とICTの効果掛け合わせ、災害対応能力の相乗的な向上を図ります！

- ◆デジタル技術を活用した危機管理
- ◆災害備蓄品の供給
- ◆安全な避難環境の整備 など



2. エリアの価値を高める都市整備と都市空間を創出する事業

大東が持つポテンシャルを磨くとともに、発信力を強化し大東でしか味わえない楽しく快適な空間を創出することでエリア価値を高め、「大東ファン」を市内外に増やします！

- ◆老朽化施設の再編とあわせたエリア再生
- ◆環境にやさしいまちづくり
- ◆文化・歴史に対する市民の誇りの醸成と次世代への継承 など



3. 健康寿命の延伸を図る事業

年齢に関わらず社会に様々な形で参画し、生きがいや楽しみを持つことで、心も体も健康に暮らせるまちを構築します！

- ◆検診（健診）受診率の向上
- ◆フレイル対策
- ◆AIやICTを活用した見守り など



4. 確かな学力の向上と教育環境の充実を図る事業

大東ならではの彩り豊かな教育機会の創出によって学びの個別最適化を図り、一人ひとりの学ぶ意欲を喚起します！

- ◆学力向上に向けた学校と家庭の教育力の向上
- ◆特色ある教育の創出
- ◆学校以外の学びの場の創出 など



5. 出産や子育ての安心と 魅力を創出する事業

個人の価値観に応じた出産・子育てに対する主体的な選択を応援し、
「子育てするなら、大都市よりも大東市。」を体感できる取組を推進します！

- ◆親と子の健康の保持・増進
- ◆多様な子育てニーズへの対応
- ◆安全な子育て環境の構築 など



6. チャレンジする人と産業を 後押しする事業

ものづくり産業と教育機関の集積地という強みをいかし、柔軟性と強靭性を備えた重層的な産業基盤の構築を図ります！

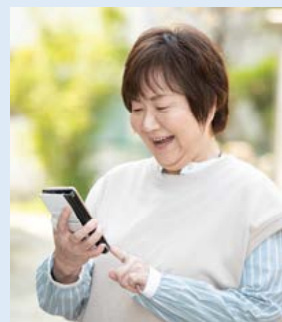
- ◆市内大学と連携した産業技術の向上
- ◆産業競争力の維持・強化
- ◆新しい財やサービスの創出につながる成長産業へのチャレンジ支援 など



7. 行政サービス改革を推進する事業

民間事業者や市民の「発想力」や「資金力」と、行政が有する「資源」を融合させ、強靭な財政基盤を確立するとともに、デジタル化時代にふさわしい行政サービスの実現に向けた改革を行います！

- ◆ICTを活用した行政サービスの提供
- ◆ICTを活用した業務の効率化や高度化
- ◆効率的な公共施設等の維持・管理 など



大東市では、これら7つを柱に
まちづくりを進めています

大東市の地方創生の取組を支援して
いただける企業様を募集しています！



制度の
詳細ページ



大東市マスコット
キャラクター
「ダイトン」

和泉市様

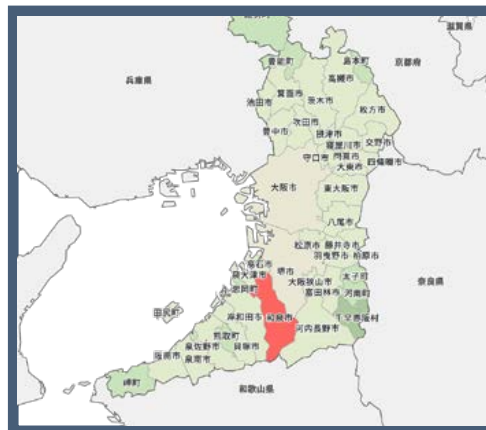


初任給日本一のまち 和泉市！

和泉市は、平地部では公共施設や商業施設など集積し都会的な側面を持つ一方、南部の山地部では緑が豊富で昔ながらの風景も残ることから、都会と田舎を掛け合わせた「トカイナカ」で、子育てしやすいまちです。

また、和泉市はみかん栽培が盛んで、「和泉みかん」及び「横山みかん」の愛称で親しまれています。みかん栽培に適した土地と先祖代々からみかん栽培を行っている経験と知恵が、甘さと酸味がバランス良く配合されたコクのあるみかんを生み出しています。

2024年度より初任給を日本一に引き上げたことや、年功序列的な給料制度から職位に応じたメリハリのある給料制度への転換といった人事給与制度改革を実現するなど、チャレンジ精神溢れるまちです。



出所：大阪府 和泉市

資料提供
大阪府 和泉市

〒594-8501
大阪府和泉市府中町二丁目7番5号

TEL：0725-41-1551



未来を育む環境をみんなで支えよう
～保育環境の向上～

公立保育所において、睡眠中の園児の安全確保のため、午睡センサーを導入します。また、保育日誌や指導計画の ICT 化を推進します。これらの取組により保育士の負担を軽減し、保育士が園児とふれあう時間を確保することで保育の質の向上を図ります。

【今後の予定】令和 8 年度に午睡センサーを 1～3 歳児クラスへ導入
(0 歳児クラスは令和 7 年度に導入済)

人と人、人と自然がつながる、スポーツとふれあいの拠点
～北部総合スポーツ公園プロジェクト～

多様化するスポーツのニーズに対応するため、北部地域に豊かな自然を生かしたスポーツ公園を整備するプロジェクトを推進します。



必要な時に、必要な場所へ。新しい移動の選択肢 ～デマンド型交通実証運行プロジェクト～



JR 阪和線西エリアは、狭い道路によりバスでは通行が困難なため、公共交通不便地域が一部あります。地域に合った移動手段の検討を進めるため、デマンド型交通の実証運行を実施します。

【今後の予定】令和 7 年度から令和 9 年度にかけてデマンド型交通システムを利用した実証運行を実施

可能性の扉を開ける、支援の力を届けよう ～障がい者就労支援強化～



障がい者 就労支援

就労を希望する障がい者の支援を強化するため、有期雇用により一般就労へのステップアップをめざすチャレンジオフィスの設置を設置します。

【今後の予定】令和 8 年度に市庁舎内にチャレンジオフィスを設置し、市役所の業務を経験することにより一般企業等への就職をめざす

寄付企業へのお礼



市ホームページ掲載



市ホームページ掲載

広報いずみ掲載

贈呈式の開催（市長参加）

報道機関への情報提供



上記に加え
紺綬褒章へ推薦（国の褒章制度）

第2期和泉市まち・ひと・しごと創生推進計画

出所：大阪府 和泉市

ひらかたし 枚方市



わたしが あなたが 選ぶまち だから、枚方

枚方市は、大阪市内と京都市内のちょうど中間に位置する人口約40万人の中核市です。市の中心には国道1号線が縦断し、公共交通機関でも京阪電鉄とJR学研都市線が走り京都や大阪の中心へのアクセスも魅力のひとつです。さらに買い物に便利な大型の商業施設がある一方で、東部には「穂谷の里山」など、豊かな自然も味わうことができます。また、西には淀川が流れ、かつては東海道の宿場町として栄えた歴史のある街です。

現在は、「第2子以降保育料無償化」や「18歳以下子ども医療費助成」、「最先端のICT教育子育て」など子育て世帯への支援や枚方市駅周辺再整備などに注力しており、先に述べた本市の特性と組み合わせることで、若い世帯の転入増を目指しているところです。



出所：大阪府 枚方市

資料提供
大阪府 枚方市

〒573-8666
大阪府枚方市大垣内町2丁目1
番20号

TEL : 072-841-1221

かわまちづくり計画推進事業

街近、駅近の広大な自然空間である淀川と、まちが一体となって機能するかわまちづくりを進めるため、河川空間を使った賑わい創出に必要な備品等の購入に活用します。



若年者奨学金返還支援事業

奨学金を返還しながら市内中小企業等に正規雇用され5年以下の35歳未満の市民に対し交付する若年者奨学金返還支援補助金に活用します。



スケートボードパーク整備事業

アーバンスポーツの環境整備として、淀川河川敷へスケートボードパークを整備するための事業費として活用します。



緊急通報システム事業

ひとり暮らしなどの高齢者や障害を持つ人に、緊急通報装置を貸与することで、緊急時における迅速かつ適切な対応につなげるための事業費用に活用します。



食育推進事業

市民が日ごろから食育に取り組める環境の整備や、健康寿命の延伸を目的とした、食育に関するイベントの景品や食育を啓発するための動画作成費用などに活用します。



ひらかたカラダづくりトライアル事業

市民の健康寿命の延伸を目的とした、ウォーキングイベントや企業ウォークチャレンジの景品やインセンティブ、運動習慣を増加させるための動画作成費用などに活用します。



在宅人工呼吸器使用者（児）の災害時支援

災害時の安否確認や電源確保、避難先の確保等の地域の支援体制を構築するため、ポータブル蓄電池の購入に活用します。



保育環境改善事業

保育所の安全面・衛生面の向上のための施設・設備の改善や、屋内外遊具や玩具の設置等に活用します。



（仮称）子ども未来館整備事業

就学前の子どもが親子で利用できる室内遊び場や相談機能を備えた施設の整備に活用します。



子どもに本を届ける事業

子どもの豊かな成長につながる環境実現のため、新刊の購入のほか、ロングセラー本や劣化図書の入れ替えおよび電子書籍の更新・拡充に活用します。



枚方市駅周辺 再整備ビジョン推進事業

枚方市駅周辺の再整備の促進として、エリアマネジメント等、多様な主体と連携したまちづくりおよびまちの活性化に活用します。



枚方市がん患者補正具 購入費助成事業

抗がん剤等の影響による脱毛や、乳房の手術などによって外見が変化したがん患者のウィッグなどの補正具の購入補助に活用します。



子どもの居場所づくり 推進事業

十分な食事をとれない子どもへの食事の提供や居場所づくりなど、子どもを見守る活動（いわゆる「子ども食堂」）費用の補助金に活用します。



地域子育て支援拠点事業

親子の相互交流や子育ての悩みや不安を相談できる地域子育て支援拠点内で使用する備品の購入や、公立施設の施設整備などに活用します。



学校エレベーター整備事業

自力で歩行が困難な児童生徒や来庁者が支障なく移動できるよう、学校エレベーターの整備に活用します。



小中学校の空調設備整備事業

子どもたちが過ごす学校において、安全で快適な教育環境の実現のため、教室の空調設備の更新や維持管理に活用します。



学校グラウンド改修事業

安全で快適な教育環境の確保や、地域活動の場の環境改善のため、学校グラウンドの機能改善のために活用します。



交通安全啓発事業

幼児から高齢者まで、年齢に応じた交通安全教育と啓発を行うため、交通安全啓発用の物品を購入するために活用します。



わかやまけん 和歌山県



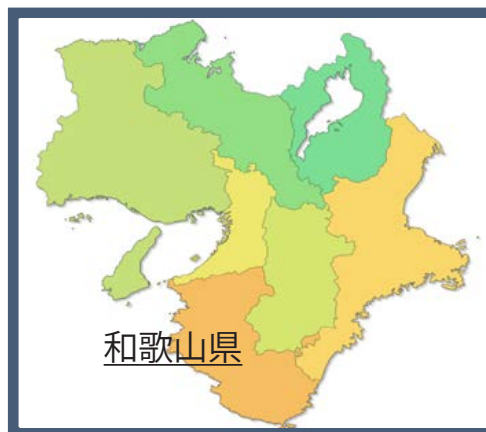
知らないオドロキが色々 聖地リゾート！！！！ 和歌山

南北に長く、山・海・川の大自然に恵まれた和歌山県は『古事記』や『日本書紀』にもつづられた神話の舞台となった地があるなど、文化・歴史的に恵まれた風土を持っています。

また、大自然を生かした特色ある産業も発達しており、世界の中でトップの地位を築いている企業や、世界から注目される技術が今もなお生み出されています。さらに、全国1位の産出額を誇る果実や、優良材の生産県としても全国的に知られています。瀬戸内海と太平洋に面した土地柄を生かした水産業も盛んです。

このように恵まれた風土を生かして、さらなる県経済の発展を進め、県民の暮らしをより豊かにするため、「積み重ねてきた施策をさらに発展」させ、「時代の流れに的確に対応」しつつ、「新たなことに果敢に挑戦する」姿勢で、力強い新たな発展を目指します。

出所：和歌山県HP



01 ひとを育む事業

子育て施策をより一層充実することで、県民みんなが子供を産み育てやすいと感じ、子供たちが将来の夢や目標の実現に必要な資質・能力を身につけるとともに、県民みんながそれぞれのライフスタイルに応じて楽しく元気に活躍し、故郷への愛着と誇りをもち続ける和歌山をめざす事業

【事業内容】

- ・ 未来を拓く子供を育てる環境づくり事業
- ・ みんなが活躍できる社会づくり事業 等

02 しごとを創る事業

多様でバランスのとれた産業構造を築き上げ、外的経済ショックにもしなやかに適応できる力を備え、各産業が積極的に海外へ進出するとともに、生産性・収益性を高めることで雇用を生みだし、「しごと」が「ひと」を呼び、「ひと」が「しごと」を呼び込む新たな人の流れを創りだす和歌山をめざす事業

【事業内容】

- ・ 時代を先導するしなやかな産業構造の実現事業
- ・ 県内企業の成長力強化事業
- ・ 第49回全国育樹祭開催支援
- ・ 観光振興事業
- ・ 時代の潮流を踏まえた産業の新しい発展事業 等

03 いのちを守る事業

地震・津波・風水害等の災害による「犠牲者ゼロ」をめざした防災対策を一層充実するとともに、住み慣れた地域で質の高い医療サービスが受けられるよう医療体制を充実し、犯罪や交通事故の少ない環境を整備することで、安心して暮らせる和歌山をめざす事業

【事業内容】

- ・ 自然災害対策事業
- ・ 医療充実と健康の維持事業
- ・ 安全な社会の実現事業 等

04 くらしやすさを高める事業

良好な生活環境を保ち、3R（リデュース・リユース・リサイクル）や省エネルギー、再生可能エネルギー利用を進めるとともに、福祉サービスを充実し、高齢者や障害のある人が自分らしく暮らし、子供たちが育った環境に左右されることなく成長できる環境を整備することで、快適で楽しく暮らせる和歌山をめざす事業

【事業内容】

- ・ 快適な生活環境の実現事業
- ・ 支え合う福祉の充実事業 等

05 地域を創る事業

人口減少等が進む中、住民自らが主体的に考え、行政と一体となった地域づくりを推進し、また、コンパクトな都市や暮らしやすい中山間地づくり、交通ネットワークのさらなる充実を進めるとともに、各地域の自然・歴史・文化を固有の魅力として磨き上げる等、魅力的な地域を創造する和歌山をめざす事業

【事業内容】

- ・ 活力と魅力のあるまちづくり事業
- ・ 地域をつなぐネットワーク事業 等



和歌山県PRキャラクター
「きいちゃん」

具体的な取組事例は
以下のとおりです

01 ひとを育む



- ・ こども食堂への支援
- ・ 県立高等学校でのeスポーツ取組支援
- ・ ゲームクリエイターによるコミュニティ構築支援 etc



02 しごとを創る



- ・ 外国人材の受入整備
- ・ 多様で健全な森林の育成
- ・ 第49回全国育樹祭開催支援
- ・ 農林漁業と地域の持続可能性を高める取組の推進
- ・ 民間ロケット発射場を核とした地方創生プロジェクト etc



03 くらしやすさを高める



- ・ 保護収容された犬猫の返還譲渡の推進
- ・ 地域猫対策の推進 etc



04 地域を創る

- ・ 移住・定住促進支援
- ・ 和歌山ワーケーション推進支援 etc

* 詳細なプロジェクト内容については、下記QRコードよりご覧いただけます。
* メールでの申請が可能です。(申請書は県HPよりダウンロードができます)
* 上記以外の取り組みにつきましても、随時ご相談承ります。

* お問い合わせ先: 和歌山県地域振興部地域政策局地域振興課

TEL: 073-441-2426 / MAIL: e1001001@pref.wakayama.lg.jp

URL: <https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/020200/d00204504.html>



和歌山県まち・ひと・しごと創生推進計画
出所: 和歌山県

かいなんし 海 南 市



元気・ふれあい・安心のまち

海南市は、和歌山県の北西部に位置する、四季を通じて温暖な気候に恵まれた市で、市域の西側が紀伊水道に面しており、天気がよいと四国や淡路島などを望むことができます。

南部では、みかんやビワ栽培、東部では桃の栽培が盛んです。特に、蔵出しみかんは下津町地区の名産品で、全国的に知られています。

特産品は、紀州漆器、家庭用品、お酒が特に有名です。令和2年には、図書館機能を核とした多目的複合施設「海南nobinos(ノビノス)」がオープン。令和5年には地元の様々な地域資源とその魅力を発信する道の駅「海南サクアス」が開駅しました。

さらに令和8年春には、賑わいと防災の拠点となる市民防災公園「海南ハレアメ」がオープンしました。

今後にもぎわいの創出や魅力向上に取り組んでいます。



出所：海南市HP

資料提供

和歌山県 海南市

〒642-8501

和歌山県海南市南赤坂11番地

TEL：073-482-4111

01 子どもがのびのびと育ち、地域の活力があるまちづくり

子どもたちが健やかに育ち、夢や希望をもって自らの将来を描く中で、生まれ育った地域に誇りと愛着を持ち、地域の活力や産業を支える原動力となっていく意義を見出すことができるよう、子育て、教育、雇用・就労の各分野が連携した取組を展開するとともに、農林水産業や商工業、観光の振興を図り、まちの魅力・活力創造につなげる。

【具体的な事業】

- ・ 給食費無償化事業
- ・ 教育DX推進事業
- ・ 新規就農者支援事業
- ・ 企業誘致の推進
- ・ 道の駅運営事業
- ・ 創業支援事業



02 快適でこころ豊かに暮らせるまちづくり

自然と調和した住環境を守りつつ、利便性や安全性を高める都市基盤整備を進め、同時に生涯学習、文化・スポーツなど、市民が活躍できる場の充実、地域コミュニティのつながりを大切にする地域づくりをバランスよく組み合わせ、快適でこころ豊かに暮らせるまちづくりを展開するとともに、互いの人権が尊重される社会の実現を目指す。

【具体的な事業】

- ・ 排水ポンプ新設・更新事業
- ・ 空家リフォーム工事補助事業
- ・ 海南nobinos運営事業
- ・ 競技スポーツ推進事業
- ・ 自治会活動支援事業



03 安全で安心な暮らしを守るまちづくり

市民が住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、大規模災害の発生に備えるとともに、行政と地域が支えあい、生涯にわたって心身ともに健康で豊かな生活を送ることができる安全で安心なまちづくりを進める。

【具体的な事業】

- ・ 避難所環境改善事業
- ・ 消防庁舎等整備事業
- ・ 防犯灯設置等補助事業
- ・ 生活困窮者自立支援事業
- ・ 高齢者サポート事業



04 時代に即した信頼される行政運営を展開するまちづくり

人口減少、少子高齢化が進展する中、限られた行政資源を有効に活用して、持続可能で健全な行財政運営を行うとともに、デジタル技術の活用やプロモーションの推進など、社会情勢の変化に対応した市民に信頼される行政運営を行う。

【具体的な事業】

- ・ スマート窓口推進事業
- ・ 行政手続オンライン化推進事業
- ・ オープンデータ整備・利活用推進事業



くしもとちょう 串本町



絆のものがたりを紡ぐ町

本州最南端・太平洋に面し、大自然に恵まれた陽光降り注ぐ串本町。東京都の八丈島とほぼ同緯度に位置する町です。海岸線はこの地方の特色であるリアス式海岸で、奇岩・怪石の雄大な自然美に恵まれ、吉野熊野国立公園の指定を受けています。



鰹のケンケン漁発祥の地としても知られ、昔から漁業を中心に栄えた、温暖な気候と恵まれた自然、そんな気候風土が生み出す人情豊かな人柄のまちです。



出所：串本町HP、観光サイト

資料提供

和歌山県 串本町

〒649-3592

和歌山県東牟婁郡串本町サン
ゴ台690番地5

TEL：0735-62-0555

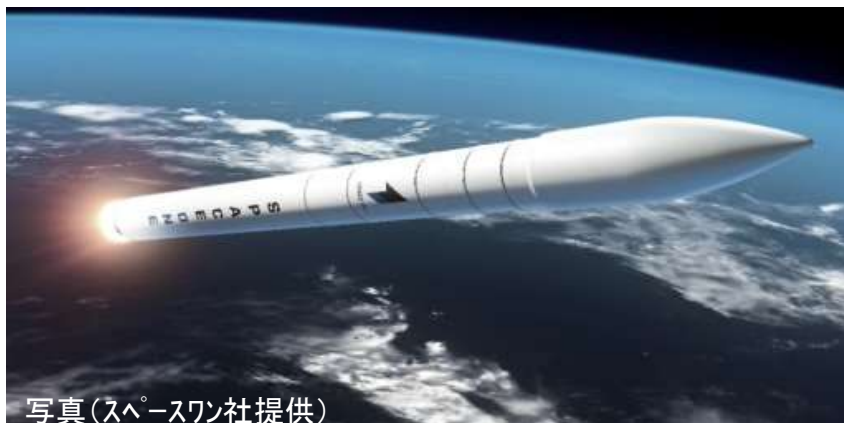


和歌山県串本町



☆ロケット推進事業☆

串本町は、和歌山県の紀伊半島に位置する本州最南端の町で、人口は約1.4万人、基幹産業は漁業と観光業です。
串本町では、民間初のロケット射場である「スペースポート紀伊」が建設され、環境整備が進められています。このロケット発射場を活かした地域活性化に取り組むため、「ロケット推進事業」に対する寄附を通じて協働していただける企業様を求めています！



写真(スペースワン社提供)

本州最南端のまちから ロケット最先端のまちへ



写真(スペースワン社提供)

ロケット推進事業の主な取組

- ☆ロケット打上げ見学場の整備
ロケット打上げを良い条件下で見学できるよう、見学場を整備します。
- ☆映像コンテンツの充実
ロケットの打上げ映像等、8K映像コンテンツを作成します。
- ☆ロケット打上げ応援イベント
最高な眺めが望めるスポットに観光客を集約させ、プレミア感を創出するロケット打上げ応援イベントを実施します。
- ☆宇宙ワークショップ
ロケット打上げによる機運醸成を図るため、宇宙に関するワークショップを実施します。
- ☆宇宙ふれあいホールSora-Miruの運営管理
「宇宙をもっと身近に」というコンセプトのもと、宇宙やロケットを身近に感じ、学ぶことができる体験型施設として、多くの人に宇宙やロケットの魅力を届けます。



寄附金の使途

いただいた寄附金は、ロケット推進事業を通じて、未来を担う子供たちにロケット打上げを見ていただき、その魅力を多くの人に伝えるための施設整備のみならず、イベントの企画・運営の経費に使用させていただきます。

企業様のメリット

公式ホームページへ企業・団体名を掲出させていただきます。



は し も と し 橋 本 市

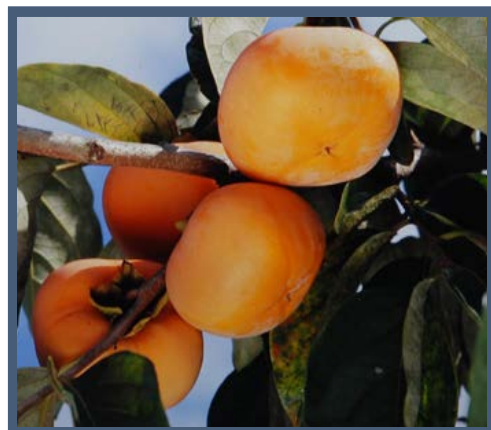
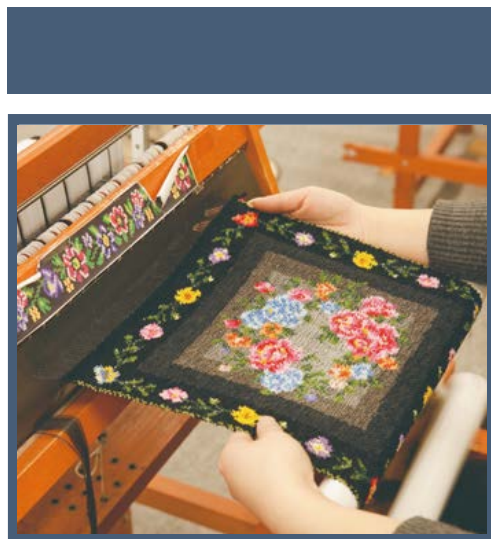


～歴史街道と紀の川が織りなす 歴史と文化のまちづくり～

和歌山県の北東端に位置し、北には大阪府河内長野市、東には奈良県五條市が隣接しています。橋本市の中心部には、紀の川が東西に流れており、北部には河岸段丘からなる丘陵地、南部には紀伊山地が連なっています。

国宝である人物画像鏡を所蔵している隅田八幡神社や、奈良時代に建立された国の重要文化財である利生護国寺などがあり、歴史・文化の薫りを感じることができます。

山腹には橋本市を代表する農産物である柿の畑や霊峰高野山への参詣道として世界遺産に登録されている「黒河道」、南には全国から人が集まる「やどり温泉 いやしの湯」などが存在します。古くから農業とともに養蚕や繊維業も発展しており現在では全国でもトップの生産シェアを誇る「パイル織物」もあり、魅力いっぱいのまちです。



出所：和歌山県 橋本市

資料提供
和歌山県 橋本市

〒648-8585
和歌山県橋本市東家一丁目1
番1号

TEL：0736-33-1111

01 産業の振興と雇用を創出し定住できるまち事業

1. 賑わいと活力を創出する地域産業づくり事業

農林業、商業、工業、観光産業、その他サービス業などの産業の活性化、地場産業の経営基盤の強化、はしもと製品のブランド化などにより、賑わいと活力を創出する地域産業づくりを推進する事業。

2. 雇用の創出と就労環境づくり事業

多様な業種の企業を誘致することや、創業・起業の支援などの取組みにより雇用を創出するとともに、働きやすい環境づくりを推進する事業。

3. 充実した情報整備と魅力的なまちづくり事業

多様な方法による市民目線でのわかりやすい情報発信と情報共有に努め、本市が有する多様な資源を見直し・磨きをかけシティセールスを推進する事業。

【具体的な事業】

- ・ 商業機能充実事業
- ・ はしもとブランド振興事業 等



02 安全・安心な暮らしを守り支えるまち事業

1. 安全・安心な暮らしと、生活の利便性を支える都市基盤づくり事業

災害の対策などにより、安全・安心に暮らせるまちづくりに努めるとともに、公共交通など暮らしの利便性を支える都市基盤をつくる事業。

2. 豊かな自然と暮らしが調和する生活環境づくり事業

豊かな自然環境や、魅力的な景観をいかした良好な住環境や公園・緑地の整備・保全に努めるとともに、循環型社会へ向けた取り組みがなされ、環境に配慮したまちづくりを推進する事業。

3. 住み慣れた地域で安心して暮らせる持続可能な仕組みづくり

住み慣れた地域で安心して住み続けられるよう、健康づくりの推進と医療体制の整備、地域における支え合いの仕組み作りなどの取組の推進や、生活の基盤となる社会保障制度の適正な運用により持続可能な社会の仕組みづくり事業。

【具体的な事業】

- ・ 災害予防対策充実事業
- ・ 公共交通サービス充実事業 等



03 子どもから高齢者までともに育み学び合うまち事業

1. 一人ひとりの個性が尊重され思いやりのあるまちづくり事業

互いの人権を尊重するとともに、あらゆる分野での男女共同参画が進み、一人ひとりの個性がいきる思いやりのあるまちづくりを進める事業。

2. 妊娠・出産、子育てから教育まで切れ目のない支援とそれを支える地域づくり事業

地域ぐるみで子育てに取り組む社会づくりを進めるために、地域、家庭、学校、行政が連携できる仕組みを作り、子育て・子育て支援の充実と、質の高い学校教育を推進する事業。

3. 生涯にわたる生きがいがいづくりと心の豊かさを高めるまちづくり事業

子どもから高齢者まで生涯にわたる生きがいがいづくりと心の豊かさを高めるために生涯学習を推進するとともに、生涯スポーツの振興や青少年の健全育成を推進し、また、併せて文化芸術の振興や豊かな歴史遺産の保存と活用を進める事業。

【具体的な事業】

- ・ 教育福祉連携事業
- ・ 地域コミュニティ活性化事業 等



かつらぎちょう かつらぎ町



みんなが住みやすく 笑顔と活気あふれる かつらぎ町

かつらぎ町は和歌山県の北東部に位置し、大阪市から1時間圏内という好立地でありながら、紀の川と山々が織り成す風景は万葉集の歌に残され、盆地や山間では日本の原風景を想わせるノスタルジックな景色に出会えます。

また、高野山の麓に広がるまちでもあり、丹生都比売神社、高野参詣道の町石道、三谷坂が世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の一部として登録されています。

古くから柿の生産が盛んで、450年以上の歴史を持つ串柿はまちを象徴する風物詩です。ほかにもみかん、桃、ぶどう、いちごなど、一年を通じて様々なフルーツを実らせるまさに「フルーツ王国」。味覚狩りを実施している観光農園で、地元農家の収穫物が集う道の駅で、色とりどりのフルーツが待っています。



出所:和歌山県 かつらぎ町

資料提供

和歌山県かつらぎ町

〒649-7192

和歌山県伊都郡かつらぎ町
大字丁ノ町2160番地

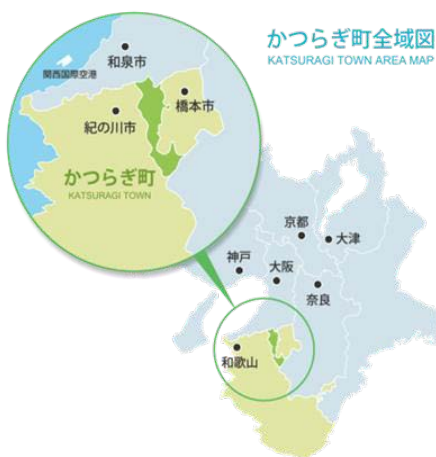
TEL : 0736-22-0300



みんなが**住みやすく**

笑顔と活気あふれる **かつらぎ町へ**

～企業版ふるさと納税を通じた実りあるパートナーシップのご案内～



企業の財務的メリット：実質負担は寄附額の「わずか1割」



パートナーシップの証：寄附企業様へのベネフィット

貴社の社会貢献活動を積極的に発信し、企業価値の向上をサポートいたします。



【 寄 付 企 業 様 へ の ベ ネ フ ィ ッ ト 基 準 】

寄附内容	100万円未満	100万円以上 ～ 500万円未満	500万円以上
受領証&御礼状	○	○	○
感謝状贈呈	—	○	○
式典(贈呈式等)	—	—	○
ホームページ掲載	○	○	○
広報誌掲載	—	○	○
プレスリリース	—	—	○



企業版ふるさと納税の制度詳細

・企業版ふるさと納税ポータルサイト／内閣官房・内閣府

(https://www.chisou.go.jp/tiiki/tiikisaisei/kigyoy_furusato.html)

かつらぎ町の未来を創る4つのプロジェクト領域 貴社のESG/SDGs目標に合致する、地域課題解決に向けた具体的なアクション。

産業振興・雇用創出

【目標】

- 若年層の地元定着
- 持続可能な農林業・商工業の振興

【事業】

- ・農地中間管理事業
- ・店舗リフォーム補助金
- ・特定地域づくり事業 など



交流人口拡大

【目標】

- 地域資源を活かした個性あるまちづくり
- 移住定住の推進

【事業】

- ・道の駅周遊促進事業
- ・かつらぎまつり実施事業
- ・観光協会運営基盤構築事業 など



安心して子育てできる環境

【目標】

- 経済的負担の軽減
- 切れ目のない子育て・教育支援

【事業】

- ・修学旅行費補助事業
- ・保育料無償化
- ・学校給食費無償化 など



安全・安心な住環境

【目標】

- すべての世代が健康で安心して
住み続けられる基盤づくり

【事業】

- ・がん検診受診料自己負担無料化
- ・公民館地域事業委託事業
- ・備蓄食糧購入事業 など



制度活用の留意事項

- ・かつらぎ町に本社がある場合、
本制度の対象となりません。
- ・1回あたり10万円以上の寄附が
対象となります。
- ・寄附を行うことの代償として経済
的な利益を受けることは禁止され
ています。(例：入札等での優遇)
- ・寄附を活用して整備した施設等へ
の銘板等の設置は可能です。

ご寄附の手続きフローと、お問い合わせ窓口

1. 寄附の申し出

申出書の提出

2. 納付

町指定の口座へ
お振り込み

3. 受領証の交付

税申告に必要な
受領証を発行

4. 税申告

企業様にて
税制優遇の手続き

共に、未来のかつらぎ町を創りませんか？

制度の詳細や、具体的なプロジェクトに関するご相談はお気軽にご連絡ください。

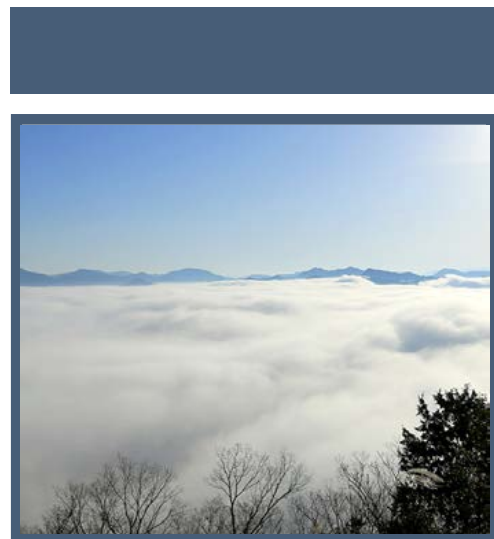
かつらぎ町
企画公室

☎：0736-22-0300（代表）
✉：kikaku-seisaku@town.katsuragi.lg.jp

町ホームページへ
QRコードからアクセス



にしわきし 西脇市



人輝き 未来広がる 田園協奏都市

西脇市は兵庫県のほぼ中央部、東経135度と北緯35度が交差する「日本列島の中心・日本のへそ」に位置しています。

毎年夏の風物詩である「日本のへそ西脇夏まつり」をはじめとした各種イベントの開催や、全国のへそ・中心を名乗る市町村で結成している「全国へそのまち協議会」での交流するなど、“へそ”をテーマにしたさまざまなまちづくりを展開しています。

令和3年には、国の「SDGs未来都市」に選定され、日本経済新聞社が実施した「全国SDGs先進度調査」では、人口5万人未満の自治体を対象とした総合ランキングで3回連続の1位となるなど、SDGsの理念を踏まえたさまざまな取り組みを推進しています。

出所：西脇市HP



資料提供
兵庫県 西脇市

〒677-8511
兵庫県西脇市下戸田128番地の1

TEL : 0795-22-3111
FAX : 0795-22-1014



※
= SDG s 未来都市 =
兵庫県西脇市

※西脇市は令和3年5月、「SDG s 未来都市」に選定されました！

SDG s 未来都市とは、SDG s の理念に沿い持続可能な開発を実現しつつ、経済・社会・環境の3つの側面から新たな価値を創出する取り組みを進める都市や地域の中から、特に優れた取り組みを提案する自治体として、内閣府が選定するものです。

東経135度・北緯35度の交差点「日本のへそ」に位置する西脇市は、豊かな自然に恵まれた人口約4万人のローカルシティ。地方創生SDG s の実現に向けて、日本の真ん中でチャレンジするプロジェクトを応援してください！



自然と人にやさしい循環型農業プロジェクト

▶▶▶ ブランド牛 × 循環型農業 × 地産地消 (外) 消 × 6次産業化

- 特産のブランド牛（黒田庄和牛）を起点とした、循環型農業を確立しています。
- 直売所での「地産地消」、農業・醸造に携わる「人材誘致・育成」、高付加価値化による「持続可能な農業」を進めます。
- オリジナルの循環型農業の推進を通じて、食材の提供や自然環境の保全に貢献します。



スマートウェルネスシティ推進プロジェクト

▶▶▶ ICT × 健康 × 子育て

- 誰もが健やかに生きがいを持って、心豊かに暮らせる「^{けんこう}健幸」なまち（スマートウェルネスシティ）を目指します。
- 筑波大学大学院・久野譜也教授監修の下、科学的根拠に基づいた運動プログラムの実践や、歩いてための健幸ポイントの導入で、市民の健康寿命を延ばします。
- 出産や子育てへの不安軽減のため、妊娠期～子育て期の女性限定の「心身の健康づくり教室」を開催し、運動メニューと相談交流の場を提供します。



未来を拓く次世代育成プロジェクト

▶▶▶ 子ども × 教育 × ICT

- 将来を見通しにくい社会に立ち向かい、SDG s の視点で物事を考え、自ら未来を切り拓いていく力を持つ子どもたちを育成します。
- グローバルな交流ができるよう、外国語指導助手の充実や英語検定受験料の助成などに取り組めます。小・中学校に一人一台のタブレット型パソコンを導入し、ICTを活用した教育を進めます。
- 地域の知の拠点（茜が丘複合施設みらいえ）の図書を充実します。



詳しくは、西脇市ホームページ
をご覧ください。

【問合せ】西脇市役所 市長公室 企画広報課

☎0795-22-3111

✉seisaku@city.nishiwaki.lg.jp

とよおかし 豊岡市



小さな世界都市

豊岡市は、2005年4月1日、兵庫県の北東部に位置する1市5町（豊岡市、城崎町、竹野町、日高町、出石町、但東町）が合併してできたまちです。北は日本海、東は京都府に接し、中央部には円山川が悠々と流れています。海岸部は山陰海岸国立公園、山岳部は氷ノ山 後山那岐山国立公園に指定され、多彩な四季を織りなす自然環境に恵まれています。2005年9月には、国の特別天然記念物・コウノトリが放鳥され、今では日本の野外に300羽以上のコウノトリが暮らしており、人里で野生復帰を目指す世界的にも例がない壮大な取組みが着実に進んでいます。産業は、農林水産業、観光業などが盛んです。特に観光業では、全国的に有名な城崎温泉をはじめ、西日本屈指の神鍋高原スキー場、但馬の小京都・出石城下町などを有し、年間を通じて多くの観光客が訪れています。また、地場産業としては、全国の4大産地の一つである「かばん」や出石焼などの生産が行われています。

出所：豊岡市HP





一兵庫県豊岡市「地方創生推進計画」の取組について一

「暮らすなら豊岡と考え、定住する若者を増加させる」事業

- ア 「豊岡の暮らしの『豊かさ』が内外に知られている」事業
- イ 「多様なライフスタイル・働き方及び多彩な事業活動が実践されている」事業
- ウ 「いきいきと暮らす女性が増えている」事業
- エ 「豊岡で人々が世界と出会っている」事業
- オ 「子どもたちのふるさとへの愛着が育まれている」事業
- カ 「結婚したいと思う人が結婚できている」事業



特にPRしている事業3つはこちら！

1

イ「多様なライフスタイル・働き方及び多彩な事業活動が実践されている」事業

豊岡のブランド力を活かした高付加価値化を進め、地域経済を強力に活性化させることを起点として、支える人材の育成、労働人口の流入を促進し、転出者の抑制とUターン者の増加につなげます

本市では、人口減少の抑制を全力で図るべく、さまざまな量的緩和策を講じています。しかしながら、量的緩和策が功を奏したとしても、人口減少は依然として続き、地域活力を削ぐ力が今後も増大し続ける状況にあります。そのため、人口減少トレンドの極力の緩和に加えて、地域活力を維持する対策を同時に進める必要があり、地域社会・地域経済・地域文化のあり様の質的転換による地域活力の維持を同時に追求しています。

本事業では、基盤産業である靴、農業等の各分野の経済的な発展とそれを支える人材の育成のための施策を展開し、豊岡の魅力を認めるUターン者の増加とその定着、関係人口の増加を目指します。

【寄附金の使途】

- ・内発型産業育成事業
- ・豊岡靴ブランドPR推進事業
- ・IT企業誘致推進事業 等



2

ウ「いきいきと暮らす女性が増えている」事業

豊岡市では、ジェンダーギャップ解消を図り、若い女性に選ばれるまちづくりを推進しています

豊岡市の人口減少の最大の要因は、10代の大幅な社会減にあり、進学等で転出した若者のうち、20代で戻ってくる割合を男女別でみると、女性は男性の約半分です。なぜ豊岡が若い女性たちに選ばれないのか。その要因の1つは、豊岡市が男性中心の社会であり、ジェンダーギャップの解消が進んでいないことだと考えています。女性が補助的役割のみに甘んじ、能力を磨き、発揮する機会もないとすると地域経済・地域社会にとって大きな損失で公正さにかける状態と言わざるをえません。

本市では、次世代により良い未来を引き継ぐため、男だから、女だからを超えて、暮らし方や働き方といった文化を時代に適応させ、互いに尊重し、支え合う社会を築き上げようとする、ジェンダーギャップ解消に向けた取組を進めています。

【寄附金の使途】

- ・ジェンダーギャップ解消推進事業
- ・子育て中の女性の就労促進事業 等



3

エ「豊岡で人々が世界と出会っている」事業

豊岡固有の魅力をさらに磨いて世界の人々となつがり、あわせて優れた人材を内外から受け入れて、豊岡で世界の一流と出会う機会を広げます

大都市への一極集中を解消し、地方創生を実現するためには、若い人々にとっての「豊岡に暮らす価値」を圧倒的に高め、豊岡市が「突き抜けた魅力あるまち」となる必要があります。

豊岡市では「深さをもった演劇のまちづくり」に取り組むことでその実現を目指しています。

本市には、片岡愛之助さんを座頭として歌舞伎公演が行われている近畿最古の芝居小屋「出石永楽館」や、国内最大級のパフォーミングアーツ（舞台芸術）のアーティスト・イン・レジデンス（滞在制作）施設である「城崎国際アートセンター」があり、2020年には、パフォーミングアーツと観光を連動させた、日本で初めてのリゾート型、回遊型の演劇祭を目指して「豊岡演劇祭」がスタートしました。毎年9月に開催される演劇祭では、周遊促進、公共交通の実証実験、地域通貨の導入、観光事業と連動したプログラム醸成、市民参加のプログラムやワークショップ開発など、地域社会への還元に取り組むほか、芸術文化観光専門職大学の学生も実習として運営に携わっています。

豊岡市内の小・中学校、高校では、性別や年代を超え対等な関係の中で自分を主張し、他者を理解できる基礎的なコミュニケーション能力の育成を目指し、演劇的手法を用いたコミュニケーション教育を実施しています。さらに、学力の基礎として重要な非認知能力（やり抜く力、自制心、他者と協働する力等）向上のため、小学校低学年を対象に演劇ワークショップを実施しています。

このように、単に演劇があり、アーティストが溢れ、演劇を楽しむことができるまちにとどまらず、社会や生活の多様な場面に、演劇や演劇的なものの考え方が染み込んだまちを「深さをもった演劇のまち」として掲げ、取組みを進めています。

【寄附金の使途】

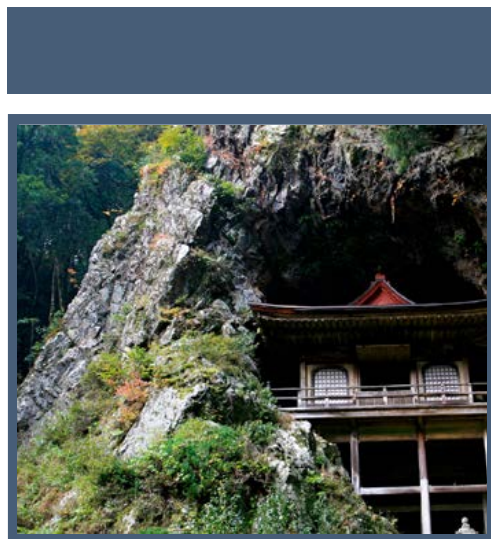
- ・豊岡演劇祭協同開催事業
- ・インバウンド誘客推進事業
- ・出石永楽館歌舞伎開催事業 等



©igaki photo studio



わかさちょう 若桜町



緑と清流のまち 人と自然が織りなす素晴らしい故郷

鳥取県の南東端に位置し、町域には山地が多く、観光業が主産業です。標高1510mの秀峰の氷ノ山は夏は登山客、冬はスキー客が集まります。

歴史を感じる昔ながらの風景とあたらしい感動が出合うまち、若桜町。若桜の特産「ジビエ」を使った商品などが充実しています。



出所：若桜町観光ガイド

資料提供
鳥取県 若桜町

〒680-0792
鳥取県八頭郡若桜町大字若桜
801番地5

TEL : 0858-82-2211
TEL : 0858-82-0134

01 すべての人にやさしいまちづくり事業

- ・ 若年世代や子育て世代を中心とした住環境の整備を進め、豊かな自然のなかでのびのびと子育てできるよう、切れ目のない子育て支援を行います。
- ・ わかさこども園と若桜学園の魅力向上、住環境の整備などにより子育て世代に重点を置いた移住・定住を進め、転入者の増加と転出者の減少による地域の活性化に努めます。
- ・ 交通利便性の向上や買い物支援、豊かな自然環境の保全、福祉の充実、見守り体制の強化など、高齢になっても安心して暮らすことのできる住みやすいまちづくりを進めます。
- ・ 晩婚化や未婚化を改善し出生数を増加させるため、出会いの場の提供や住宅支援などに取り組みます。
- ・ 高齢者や障がい者が活躍できるまちづくりを推進します。

○関連するSDGsのゴール



02 地域資源を活かしたまちづくり事業

- ・ 豊かな自然や歴史的景観、若桜鉄道などの地域資源の新たな活用策の検討と広域自治体間連携の強化により、交流人口の増加や関係人口の創出、地域のにぎわい創出に努めます。
- ・ 既存の特産品の磨き上げと農林畜産物やジビエを活用した新たな特産品の開発・販路拡大により、産業の振興と雇用の創出を図ります。



○関連するSDGsのゴール



03 豊かな自然のなかで営むしごとづくり事業

- ・ 商工会や町内外企業などと連携し、雇用の確保と創業支援を推進します。
- ・ 担い手の育成や農地の集積、若桜米のブランド化、間伐の促進などにより、農林業の振興と収入確保を図ります。
- ・ 農地の維持と森林の健全化、自然エネルギーの導入により、自然環境の保全を推進します。

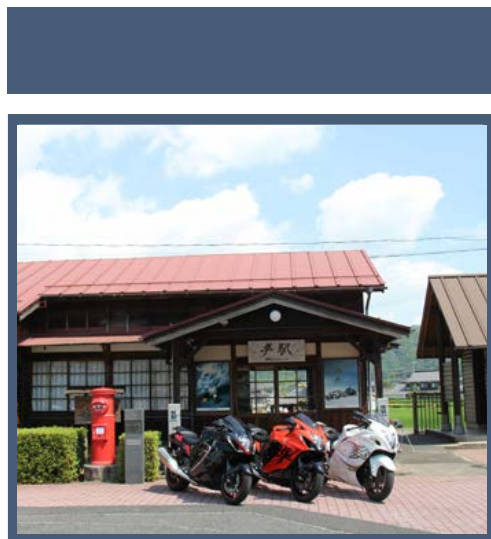


○関連するSDGsのゴール



若桜町まち・ひと・しごと創生推進計画
出所：若桜町HP

や ず ち ょ う 八 頭 町



未来をつなぐ八頭の力 みんなで創る活力のあるまち

八頭町は鳥取県東南部に位置しています。周囲を扇ノ山など1000mを超える山々に囲まれており、これらを源流とする大小多数の河川が合流して八東川を形成し、千代川を経て日本海へ注いでいます。古くから農林業が行われており、現在も稲作を中心に、梨、柿などの果樹栽培も盛んな町です。

また、地域に不可欠な公共交通として第三セクター鉄道である若桜鉄道を運行しており、地域住民と行政が一体となって利用促進や観光化に取り組んでいます。

私たちは、自然と共生する循環型の農畜産業、廃校をリノベーションしたビジネスの拠点など…。美しい原風景と新しい暮らしや働き方が調和する、未来の田舎を目指しています。



出所：八頭町HP、八頭観光サイト

資料提供

鳥取県 八頭町

〒680-0493

鳥取県八頭郡八頭町郡家493
番地

TEL：0858-76-0201

FAX：0858-73-0147

誰もがいきいき活躍し笑顔あふれるまちづくり(産業振興・全世代活躍・健康増進・地域福祉)

○地域産業の振興と稼ぐ力の強化

商工会等と連携し、起業・創業や新事業展開を支援。農林水産業の担い手育成や生産性向上を促進し、地域産業の発展と良質な雇用の確保に取り組みます。



○誰もが活躍できる地域社会の構築

町民が互いに尊重し、コミュニティ活動等により協力し合うことなどを通じて地域や職場で活躍できる環境を整えます。



○生涯活躍に向けた健康づくりの推進

運動や食育等による健康づくりを進め、疾病予防や早期発見・治療につなげ、町民の健康寿命の延伸を図ります。

みんなでともに子どもの笑顔を育むまちづくり(子育て支援・人材育成・教育)

○出会いや出産、子育ての支援

若者の出会いの機会を創出し、妊娠・出産の負担軽減や保育サービスの充実を図り、安心して子育てできる環境を整えます。



○子どもを育む社会環境の整備

地域や事業者と協力し、子育て世代を支援。社会全体で子育てを応援し、子どもと安心して過ごせる環境を整えます。



○将来世代の育成と教育環境の整備

学校と地域が連携して実践的な教育を行うことで郷土愛を育み、地域の維持・発展に貢献する人材を育成します。

笑顔でつながる人と地域がふれあうまちづくり(観光振興・移住定住促進・交流推進・関係人口拡大)

○観光振興と受入環境の整備

地域資源を活かし、観光の魅力を向上。周遊しやすい環境を整備し、多様な媒体による情報発信で誘客を図ります。



○空き家活用等による移住定住の促進

移住相談会等を通じて町の魅力を発信。空き家の活用や移住体験を通じ、移住・定住を促進します。



○交流の促進と関係人口の拡大

国内外地域との交流や八頭町と関係をもつきっかけづくり等を通じて、町の認知度向上と関係人口の拡大に努めます。

暮らしを支え笑顔が続く安全安心のまちづくり(地域交通維持・買い物環境等確保・災害対策)

○地域公共交通等の確保

デジタル技術を活用し、公共交通の利便性向上や買い物環境の確保を推進。
医療・介護サービスの充実を図り、安心して暮らせる環境を維持します。



○防災・防犯対策の推進

豪雨や地震に備え、防災対策や住宅の耐震化を推進。防災訓練の実施で地域の防災力を高め、青色パトロールなどで安全なまちづくりを進めます。



寄附募集プロジェクト名

地域の未来を支えるDX推進プロジェクト

八頭町では、少子高齢化や若者の流出による地域の担い手不足が課題となっています。買い物・医療・交通の利便性確保や空き家対策など、持続可能なまちづくりのため、デジタル技術を活用したDXの取組を推進していきます。DXの力で地域の未来を創るプロジェクトに、ぜひご協力ください。

■ 産業分野取組例

- ・小売業のキャッシュレス化支援
- ・「隼Lab.」を活用したリモートワーク・移住促進
- ・スマート農業導入による生産性向上

■ 子育て・教育分野取組例

- ・母子健康手帳アプリでの育児支援
- ・保育業務支援システムの導入
- ・学校教育でのICT活用推進

■ 生活・健康分野取組例

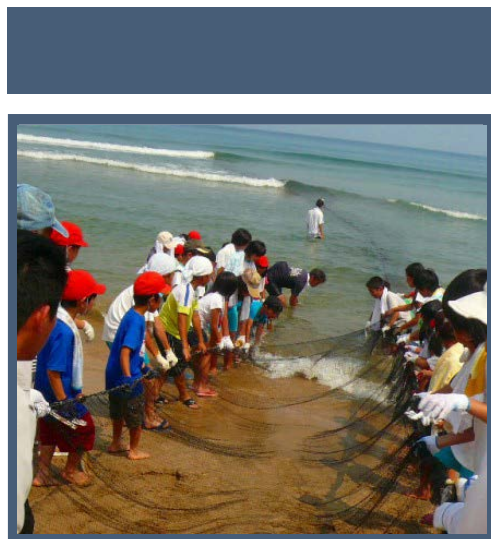
- ・高齢者向けITリテラシー向上支援
- ・デジタル技術を活用した買い物支援サービスの提供
- ・健康データを活用した保健・介護サービスの質向上

■ 観光・交流分野取組例

- ・町民参加型メディアの創出と情報発信の実施
- ・デジタル技術を活用した観光PRと移住促進
- ・空き家のVR内覧の実施



ほくえいちょう 北栄町



やさしい風のふくまち 北栄町 ～人と自然が共生し確かな豊かさを 実感するまち～

北栄町は広い海岸を保有し、自然豊かで風車がシンボリックに並ぶ風の町です。自然の中で楽しめる天然芝グラウンドや砂丘河岸沿いにキャンプ場といった優しいまちづくりに取り組んでいます。

また、秀峰・大山の山麓に広がる火山灰土壌『黒ぼく』の大地で、太陽の光と大山の雪解け水をいっぱいに浴びて育つ大栄西瓜は、2007年に栽培100年を迎え、糖度12度以上と大変甘く、大玉でシャリ感たっぷりおいしいと評判です。

名探偵コナンの作者の出身地という事から、コナン通りやふるさと館があり、町全体で盛り上げています。



出所:北栄町HP

資料提供
鳥取県 北栄町

〒689-2292
鳥取県東伯郡北栄町由良宿
423-1

TEL : 0858-37-3111
FAX : 0858-37-5339

01 商工業の復興事業

1. 商工業活性化の推進雇用
2. 人材確保施策の充実 等



02 未来をつくる教育の推進事業

1. 地域を支える人材の育成
2. 教育環境の充実 等



03 子どもを産み育てやすいまちづくり事業

1. 結婚・出産・子育てに安心、喜びを感じられる環境づくり
2. 子育て世代への支援と幼児教育・保育サービスの充実 等



04 観光の振興事業

1. 「名探偵コナンに会えるまち」の推進等による観光地づくり
2. 道の駅の整備
3. 広域観光の促進 等



05 環境・エネルギー施策の推進事業

1. 再生可能エネルギー等の活用によるまちづくり
2. 環境にやさしく、健康で快適なライフスタイルへの転換



06 移住定住の促進事業

1. 情報発信・情報提供体制の構築
2. 北栄暮らしの支援・北栄暮らしの魅力向上に向けた総合的な検討 等



07 農業の復興事業

1. 農産物のブランド化の推進
2. 新たな販路開拓、農商工連携
3. 新規就農への参入支援と担い手の育成・確保
4. イチゴ産地化の取り組み



いわみちょう 岩美町

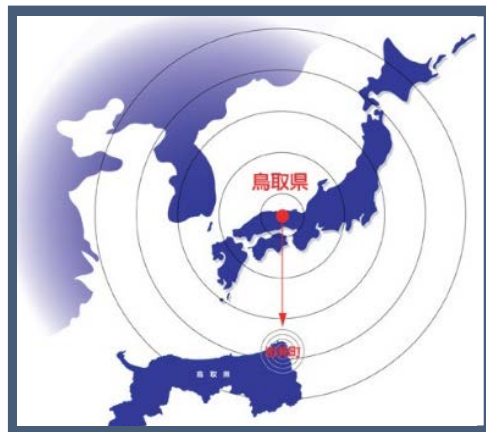


**人が輝き海輝るきらめきつづけるまち岩美
～“心・自然・恵み”豊かさを未来へ～**

岩美町は日本海に面する東西およそ15キロメートルのリアス式海岸を総称して『浦富海岸』と呼んでおり、「山陰海岸国立公園」に指定されています。また、世界ジオパークネットワークに加盟した「山陰海岸ジオパーク」の一部でもあります。

海域公園に指定されている海は、透明度が高く、暖流に乗ってきた亜熱帯魚も見られ、海水浴と併せてマリンスポーツが盛んです。

奇習“湯かむり”で有名な岩井温泉は、蒲生川沿いに古くから開けた温泉であり、優れた温泉の証明である「国民保養温泉地」に指定されているとともに、こちらもまた、山陰海岸ジオパークの一部となります。このように岩美町は、『海と山と温泉』の豊かな自然に恵まれた町です。



出所：岩美町HP

資料提供
鳥取県 岩美町

〒681-8501
鳥取県岩美郡岩美町浦富675-1

TEL：0857-73-1411
FAX：0857-73-1569

鳥取県岩美町 「地域創生推進計画」の取組について

I 子どもを産み育てられるまちづくり

若者の出会いの場の創出等による結婚組数を増やす施策や、安心して出産、子育てのできる環境の整備に取り組めます。

【具体例】

- ・保育料の独自軽減
- ・在宅で育児を行う世帯への給付金
- ・乳幼児のおむつ購入費助成
- ・子育て支援センターへの助産師の配置
- ・保育施設、教育施設の充実
- ・ICTを活用した教育の推進
- ・地域の人材、資源等を活用した特色ある教育活動
- ・県立岩美高等学校の存続に向けた魅力化支援
- ・教育に必要な保護者負担の軽減 など



II 住んでみたい、住み続けたいまちづくり

観光客及び関係人口の増加を目指して魅力ある地域づくりを進めるとともに、移住希望者に対するきめ細やかな相談体制の整備、住まいに関する支援などに取り組めます。また、若者の交流、ふるさと教育などにより郷土愛を育み、住み続けたいと思う人を増やす取組を行います。

【具体例】

- ・「山陰海岸ジオパーク」、「山陰海岸国立公園」を活用した観光振興や民間の取組支援
- ・観光施設の充実やインバウンド対策
- ・DMO麒麟のまち観光局による広域観光の推進
- ・観光協会等と連携した各種イベント開催（浦富海岸元気フェスティバル花火大会など）
- ・空き家バンクを活用した住まいの確保や空き家改修等の支援
- ・新築、リフォームの支援 など



III 希望を持って働けるまちづくり

担い手の確保や生産性の向上、商品の付加価値向上の取組に対する支援などにより、それぞれの産業の魅力を高め、発信するとともに、起業・就業の支援を行い、新規雇用へとつなげ、産業全体の振興に取り組めます。

【具体例】

- ・起業、創業、事業継続等に対する支援
- ・企業の設備投資や新規雇用を促進するための支援
- ・地元企業へのふるさと就職支援
- ・農業、漁業の担い手確保に向けた新規就業者支援
- ・農林水産業の機械、設備等の整備に対する支援
- ・農産物加工施設の充実
- ・地域資源を活用した6次産業化の支援
- ・道の駅「きなんせ岩美」を活用した産業振興 など



IV みんなが元気で安心して暮らせるまちづくり

地域課題の解決に対する地域の自発的な取組への支援や多世代交流の場を創出し、地域活動を活性化させるとともに、だれもが安心して暮らせるまちづくりに取り組めます。

【具体例】

- ・町民による自発的な取組に対する支援（チャレンジサポート）
- ・集落の集会施設等の充実整備に対する支援
- ・環境保全のためのごみ減量化
- ・ゼロカーボンに向けた電気自動車充電設備の整備
- ・地域公共交通の維持、確保対策
- ・積雪時における交通確保のための除雪体制の整備や除雪活動に対する支援 など



なんぶちょう 南部町



見てごしない、桜と蛍の舞う町南部町

南部町は人の営みと隣り合わせに、多様な動植物がにぎやかに生息している、本来の人間らしい生活を営めるまちです。そのため、自然環境がよく、毎年6月頃には蛍が見られることで有名です。

また、SDGsへの取組みが盛んなまちです。毎月ごとに図書館にてSDGsの各ゴールについて紹介を行っており、知見を広めています。特産品として、富有柿、赤梨、白ねぎを用いたねぎみっちゃん、エゴマ、ジェラート、竹するめなどがあります。



出所：南部町HP、観光サイト

資料提供
鳥取県 南部町

〒683-0351
鳥取県西伯郡南部町法勝寺
377-1

TEL：0859-66-3112
TEL：0859-66-4806

01 次代へつなぐまちづくり

1. 次代へつなぐまちづくり
2. 活力ある産業で輝くまちづくり

【事業内容】

- ・ 官民連携による魅力発信
- ・ 起業・事業展開支援



02 豊かな里が心育むまちづくりを行う事業

1. 地域とともに未来を拓くひとづくり
2. 暮らしに学びが息づくまちづくり
3. とともに支え合い元気に暮らすまちづくり

【事業内容】

- ・ 人権尊重社会の実現
- ・ 保育及び学校、家庭教育の充実
- ・ 健康づくりの推進



03 豊かな里に調和するまちづくりを行う事業

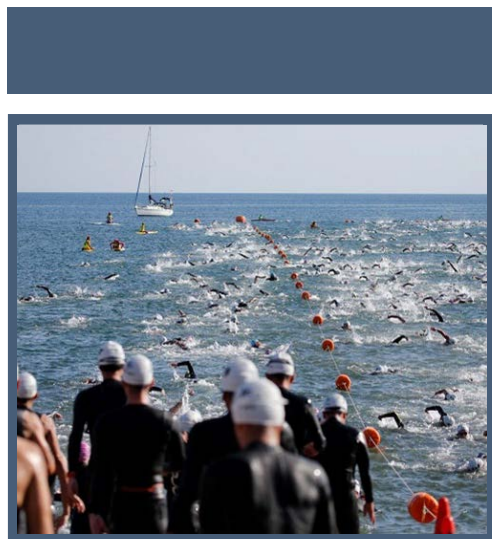
1. 暮らしやすいまちづくり
2. 住みたい、行きたい、帰ってきたいまちづくり
3. 安心安全なまちづくり

【事業内容】

- ・ 快適な生活環境の整備
- ・ 移住定住、交流、観光の推進



よなごし 米子市

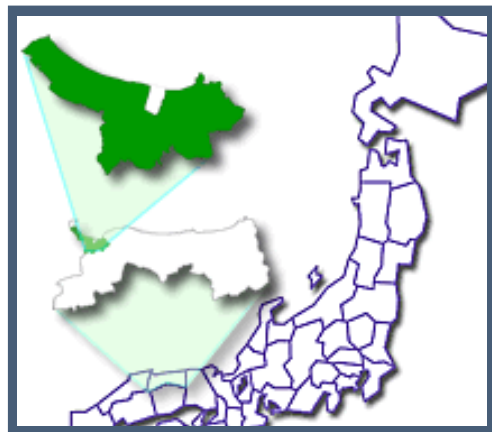


生活充実都市・米子

米子市は山陰を代表する商都にふさわしく、高速道路と鉄道の陸路が整備され、空路と海路を有する境港市と隣接する便利なアクセス環境から、山陰の玄関口といわれています。

また、国立公園大山を仰ぎ日本海に寄り添うすぐれたロケーションに、山陰屈指の皆生温泉が湧き、「トライアスロン日本発祥の地」でもあります。昭和56年から毎年開催している「全日本トライアスロン皆生大会」には全国から鉄人が集結します。

四季を通じて海水浴、登山、サイクリング、スキーなどのスポーツやキス釣りの聖地として知られている弓ヶ浜海岸を有しており、キスの投げ釣りや潮風と青松につつまれたシーサイドコース「米子ゴルフ場」でのゴルフなどレジャーも楽しめるまちです。



出所：米子市HP

資料提供
鳥取県 米子市

〒683-8686
鳥取県米子市加茂町一丁目1
番地

TEL：0859-22-7111

01 稼ぐ地域をつくとともに、 安心して働けるようにする事業

【具体的な事業】

1. 国内外の需要の変化を捉えた新たな市場の開拓事業
2. 地域資源を活用した成長産業の育成事業
3. 企業誘致の推進事業



02 地方とのつながりを築き、地方への 新しいひとの流れをつくる事業

【具体的な事業】

1. ふるさとへの愛着や誇りをもつ人材の育成事業
2. シビックプライドの醸成と認知度の向上事業
3. 移住定住の促進事業



03 結婚・出産・子育ての希望を かなえる事業

【具体的な事業】

1. 切れ目ない妊産婦・乳幼児への保健施策の充実による乳幼児の健康と安全を守る事業
2. 保育所等の待機児童の解消を図る事業
3. 子どもの特性の早期把握及び個々の特性に応じた支援事業



04 ひとが集う、安心して暮らすことが できる魅力的な地域をつくる事業

【具体的な事業】

1. 高規格幹線道路及び国、県道の整備促進、都市間・拠点地域間を連携する高速交通ネットワーク形成、幹線道路の機能を強化する事業
2. バス路線の再編により持続可能な公共交通体系の構築事業
3. 中心市街地と郊外の一体的な発展をめざす事業

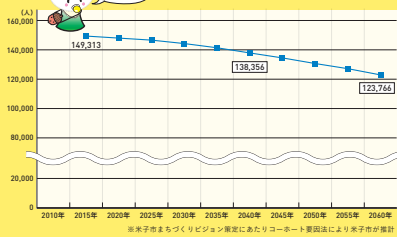




米子市の人口ビジョン

2015年国勢調査に基づく推計により、2040年、米子市の人口は、138,356人に、そして、2060年においては、123,766人になるという結果がでました。

この結果を、米子市の人口の将来展望として掲げ、今後、人口が減少していく状況の中で、いかに活力を維持していくかという視点に立って、各施策に取り組んでいます。



市長からのメッセージ

2040年に鳥取県の人口は現在より約12%減少し、48万9千人になると推計されています。米子市においても約7%減少し13万8千人になると推計されており、これからの20年、私たちは本格的な人口減少時代を歩んでいくことになります。

また、2040年は、いわゆる「団塊ジュニア」の世代が高齢者となる時期でもあり、高齢者人口はピークを迎え、これが少子化の継続と相まって、1人の高齢者を1.5人の現役世代で支えるという、最も世代間のバランスが崩れる時代がやってきます。この時期には、若年労働力の絶対量が不足するとみられることから、これを「2040年問題」と称して各方面でその対策が議論されています。

国においては、総務省がこの2040年問題を乗り切るために「自治体戦略2040構想研究会」を立ち上げ、人口減少下において満足度の高い人生と人間を尊重する社会をどう構築するかについて議論を始めています。そこでは、「スマート自治体への転換」や「公共私によるくらしの維持」、「都道府県・

市町村の二層制の柔軟化」などの課題が話し合われています。自治体そのものをスリム化しつつもその機能を維持し、様々な社会の課題を行政だけでなく、そこに暮らす人々の連携で解決を図っていくことなど、私たちは時代の変化を見据えた転換点を自ら作っていく覚悟が求められています。

米子市では、こうした時代を乗り切るため、縮小していくだけの発想に陥ることなく、中国をはじめ大きく発展するアジア諸国の成長を取り込んで地域経済の発展を図り、市民福祉を向上させながら2040年を迎えたいと思います。そのころに、米子市が輝ける地方都市であるために、これからの10年で何を成し遂げていくべきか、様々な角度から検討を重ねた中で、特に重要な項目を掲げて作成したのがこのたびの「米子市まちづくりビジョン」です。このビジョンに基づき、試行錯誤を重ねながらも個別の施策を確実に実行していくことで、米子の未来が開けるものと思います。

米子市長 伊木 隆 司

新たなる発展を遂げる新商都 米子 を創る

米子市まちづくりビジョン

第4次米子市総合計画及び第2期米子市地方創生総合戦略
2020▶2029



1 基本目標 交通基盤の充実と人が集うまちづくり

山陰の交通の要衝、東アジアのゲートウェイとして、交通基盤の整備の充実を図るとともに、地域公共交通を中心としたコンパクト・プラスネットワークのまちづくりを推進することにより、人が集い、活気のある交流のまち「米子」をめざします。

※都市機能を都市の中心拠点や生活拠点に集約することと拠点間のアクセス確保のための公共交通の維持・充実を一体的に検討すること

基本方向
・地域公共交通体系の確立
・米子駅周辺整備の推進
・中心市街地のにぎわい創出 など



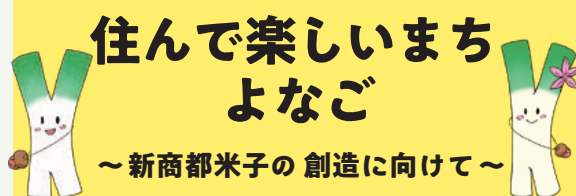
「住んで楽しいまち」とは、誰もが生きる喜びを感じられ、人生の充実感を得ることができるまちです。人生の喜びや充実感は、人が成長し、物事が前進し、まちが発展するときに感じられるものです。

米子市では、古くから「交通の要衝」と呼ばれた地の利を活かし、人々が進取の精神で物事に挑戦し、開放的な市民性とともに「商都米子」を築いてきました。

これからの時代に、米子市が21世紀に燃然と輝く地方都市として新たな発展を遂げるためには、米子の

人々が昔から大切にしてきた「挑戦する気概」や「開放的な市民性」を基にして、市民が共に生きる新しい商都を創り上げていくことが必要です。「新商都米子の創造」とは、このような市民の気概や市民性が大いに発揮されることで成し遂げられるものと考えます。

そして、これからの新しい挑戦の中で、人々が成長し、物事が前進し、まちの発展とともに市民が生きる喜びを感じ、人生の充実感を得られる「住んで楽しいまち よなご」を市民と共に創ります。



2 基本目標 市民が主役・共生のまちづくり

市民の柔軟で自由な発想・活力を引き出し、共にまちづくりを推進するとともに、誰もが住み慣れた地域の中で安心して暮らせるよう、人権を尊重し、つながりを持って支え合う共生のまち「米子」をめざします。

基本方向
・市民参加及び民間事業者等との連携協力
・障がい者(児)福祉の充実と共生社会の実現
・鳥取大学医学部及び米子工業高等専門学校等との連携 など



3 基本目標 教育・子育てのまちづくり

安心して子どもを生み育てられるよう、子育て支援や学校教育の充実に取り組むことにより、未来のまちづくりを担う子どもたちが健やかたくましく育つまち「米子」をめざします。

基本方向
・子どもの特性や発達に合わせた適切な切れ目ない支援
・学校施設の整備・充実
・ふるさと教育の推進 など



4 基本目標 地産外商・所得向上のまちづくり

地域資源や地域産業をいかしたまちづくりを推進し、地産外商の取組等によりビジネスチャンスを広げ、地域全体で所得の向上を図ることで、輝けるまち「米子」をめざします。

基本方向
・地元企業の振興と地域産業の活性化
・皆生温泉のまちづくり
・農業基盤整備の推進 など



5 基本目標 歴史と文化に根差したまちづくり

米子市の歴史・文化資源を保存・活用することにより、その価値や魅力を市民はもとより多くの方と共有し、にぎわいがあり、心豊かに暮らせるまち「米子」をめざします。

基本方向
・米子城跡の保存・活用・整備と魅力発信
・芸術文化活動の推進
・淀江地域における歴史・地域資源の活用 など



6 基本目標 スポーツ健康まちづくり

スポーツに親しむことができる環境づくりや健康増進、フレイル対策等に取り組むことにより、人生100年時代に誰もがずっと元気で健康に暮らせるまち「米子」をめざします。

※加齢により心身が衰えた状態のこと。運動・栄養・社会参加により、予防できるといわれています。

基本方向
・スポーツを通じた地域の活性化
・生活習慣病予防の推進
・介護予防・フレイル対策の推進 など



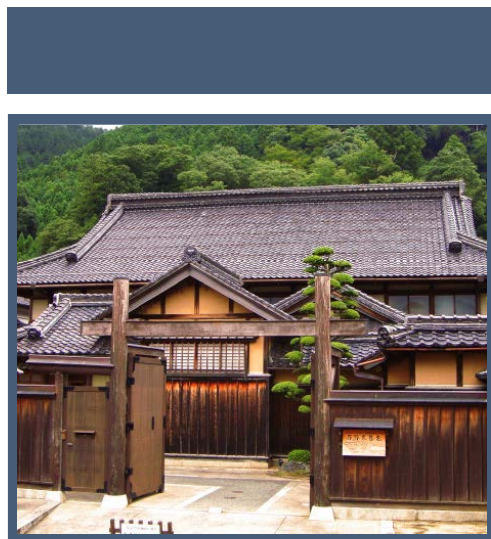
7 基本目標 災害に強いまちづくり

公共インフラ施設など快適な生活環境の整備や豊かな自然環境の保全を図り、また、市と市民がー丸となって防災・減災に取り組むことにより、快適で災害に強い安心・安全なまち「米子」をめざします。

基本方向
・公共インフラ施設の整備
・地域防災力の充実強化
・環境保全活動の推進 など



ち ず ち ょ う 智 頭 町

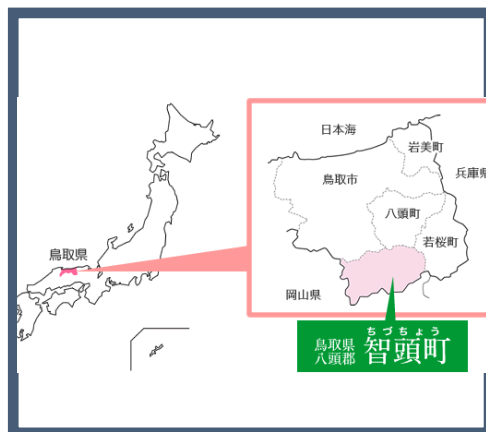


みどりの風が吹く疎開のまち

智頭町

智頭町は、鳥取県の東南に位置し、南と東は岡山県に接しています。周囲は1,000m級の中国山脈の山々が連なり、その山峡を縫うように流れる川が合流し、千代川となり、日本海に注いでいます。その昔から、長い歳月を経て、あの鳥取砂丘の砂を育んだ源流のまちです。

まちの総面積の9割以上が山林で、1年を通してまちを彩る植物や、美しい自然にあふれています。



出所：智頭町HP、観光サイト

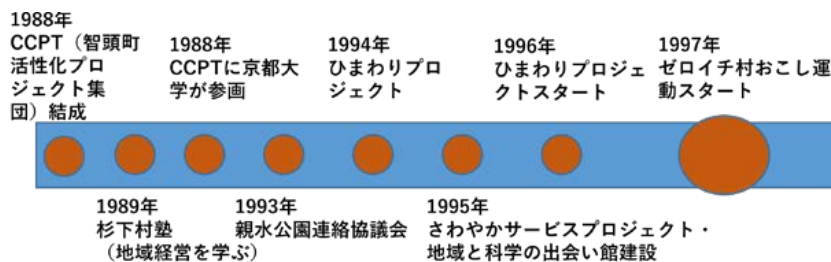
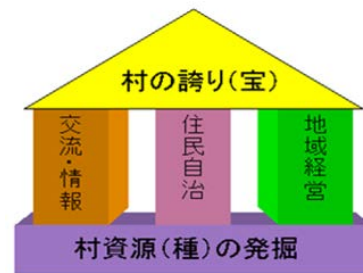
資料提供
鳥取県 智頭町

〒689-1402
鳥取県八頭郡智頭町大字智頭
2072-1

TEL：0858-75-4111

01 日本1/0(ゼロ分のイチ)村おこし運動

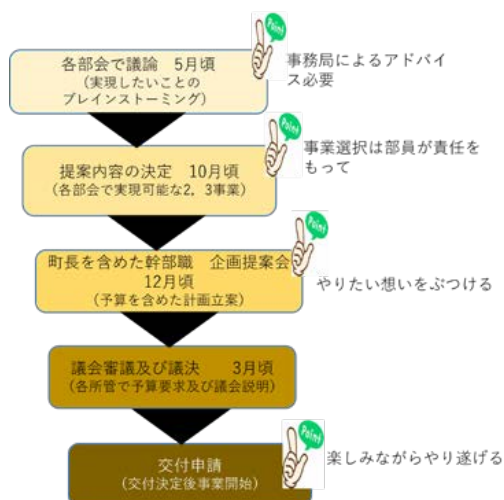
- ・ 地域に眠っている資源を掘り起こし、磨くことで「宝」や「誇り」を作りだすだけでなく、「自分達の村は自分達で守る」という意識を醸成させることが狙い。
- ・ 0から1、つまり、無から有への第一歩こそ村おこしの精神とするものである。保守的で閉鎖的・依存的な村社会の変革を図りながら、住民の意志に基づき、住民の参加によって行う「住民自治」を進めていくため、3本の柱により進めて行く運動。



02 百人委員会

智頭町の自立度を高めて、活力ある地域づくりを進めていくためには、町政へ住民の皆さんの声を反映していくことが必要であることから、平成20年「智頭町百人委員会」が設置されました。

百人委員会は、住民が身近で関心の高い課題を話し合い、これを解決するための政策を行政に提案していく組織であり、智頭町ならではの住民自治の実践をめざします。



部会名	部員数	役場担当部署
商工・観光部会	18名	企画課
生活環境部会	9名	税務住民課
健康部会	6名	福祉課
林業部会	25名	山村再生課
特産農業部会	11名	山村再生課
教育・文化部会	12名	教育課
獣害対策部会	15名	山村再生課
智頭農林高校		企画課
智頭中学校		企画課



資料提供：鳥取県智頭町

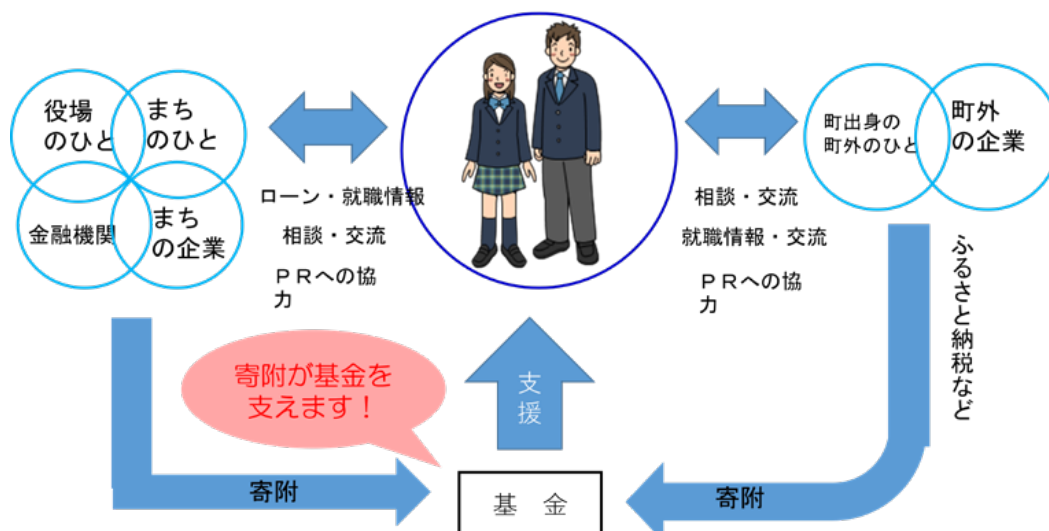
03 おせっかい奨学パッケージ

町外で生活しながら学ぶ子どもたちの生活を支援するため、おせっかい奨学パッケージを推進しています。おせっかい奨学ローンの返済相当額を町が補助。補助財源として、おせっかい奨学基金を設定しています。子供たちにメンターを付け、地域とのつながりを持ち続けてもらいながら、将来的にUターンにつなげていく取組です。

この事業を通して、本当の未来を担う若者たちとのつながりを支援していただく企業を求めています。

(6つの組み合わせ)

①おせっかい奨学登録制度	智頭町の中高生を登録 (現在30名登録済※令和3年度)	③おせっかい基金造成	・地域の事業者、個人による寄付 ・企業版ふるさと納税
②おせっかい奨学ローン	鳥取信用金庫と連携し、「奨学ローン」を提供	④おせっかい交流&メンター制度	・<u>役場職員メンターとのつながり</u> ・インターンシップ →R3.8月～9月実施予定
⑤おせっかい奨学金助成制度	●利子利用者全員に全額助成 ●元金Uターンした場合助成	⑥おせっかい就職&起業支援事業	・地元就職・企業情報の発信 ・Uターンへ向けた総合的な支援



資料提供：鳥取県智頭町

はまだし 浜田市



住みたい 住んでよかった
魅力いっぱい元気な浜田
～豊かな自然、温かい人情、
人の絆を大切にするまち～

平成17年10月1日に、浜田市、金城町、旭町、弥栄村、三隅町の5市町村が合併し、新「浜田市」が誕生しました。

全国に誇れる海、山などの美しい自然と、石見神楽やユネスコの無形文化遺産に記載された石州半紙などの伝統文化、海水浴場、スキー場、しまね海洋館アクアスなど豊かな自然を活かした観光資源を有しており、また、高速道路、港湾などの都市基盤や大学、美術館をはじめとする教育文化施設が充実した、人と文化と自然の調和のとれた島根県西部の中核都市です。



出所：浜田市HP

資料提供
島根県 浜田市

〒697-8501
島根県浜田市殿町1番地

TEL : 0855-25-9025
FAX : 0855-22-8890

01 産業振興と企業立地による雇用の創出事業

【具体的な事業】

- ・ 農林水産業の振興
- ・ 商工業の振興
- ・ 観光・交流の推進
- ・ 企業立地による雇用の推進
- ・ 国際貿易港浜田港を活用した産業振興 等



02 子どもを安心して産み育てる環境づくり事業

【具体的な事業】

- ・ 子どもを安心して産み育てる環境づくり
- ・ 家庭教育支援の推進 等



03 U・Iターンや定住の促進とふるさと郷育の推進事業

【具体的な事業】

- ・ 人がつながる定住環境づくりの推進
- ・ 学校教育の充実
- ・ 歴史・文化の伝承と創造 等



04 地域の特性を活かした安心して暮らせるはまだづくり事業

【具体的な事業】

- ・ 健康づくりの推進
- ・ 公共交通の充実
- ・ 充実した都市基盤の整備
- ・ 災害に強いまちづくりの推進



まつえし 松江市



水と緑、歴史と教育を大切にし 伸びゆく国際文化観光都市・松江

松江市は、観光スポットとして国宝松江城を保有し、京都、金沢と並び日本三大菓子、茶処として知られているまちです。また、出雲そばや島根県沖の日本海は寒流と暖流がぶつかる為、魚の種類も豊富であり、イワシ、サバ、ブリ、イカ、タイ、ノドグロ、カニ、マグロなど様々な海鮮が味わえます。

他にも様々な神社や出雲の国にゆかりのある古墳や公園といった歴史的な財産も保有しています。また、温泉も豊富であり、海岸を保有していることから観光にはうってつけになっております。



出所：松江市HP、観光サイト

資料提供
島根県 松江市

〒690-8540
島根県松江市末次町86番地

TEL：0852-55-5555

『 夢を実現できるまち 誇れるまち 松江 』

I しごとづくり



- ・RubyCityMATSUE プロジェクト 2.0 事業
- ・地場農産物生産・消費拡大推進事業
- ・松江水郷祭事業 等

II ひとづくり



- ・子育て AI コンシェルジュ事業
- ・「夢☆未来」ふるさと・キャリア教育推進事業
- ・多文化共生推進事業 等

III つながりづくり



- ・UI ターン促進事業
- ・ミライソウゾウ会議開催事業
- ・茶の湯文化振興事業 等

IV どだいづくり



- ・AI デマンドバス運行事業
- ・子どもたちが遊びたい公園づくり事業
- ・シティプロモーション推進事業 等

V なかまづくり



- ・中海・宍道湖・大山圏域市長会事業
- ・郷土行事等振興事業
- ・国際博覧会観光誘客促進事業 等

MATSUE
DREAMS
2030

MATSUE 起業エコシステム推進事業

松江市では、産学官金で連携した **MATSUE 起業エコシステムコンソーシアム** を設立し、オール松江で起業や新しい事業に挑戦される人を応援しています。

【事業内容】

- ・起業に挑戦する仲間が集まるコミュニティ「MIX」の運営
- ・アイデア段階から試作までを一気通貫で支援する事業化支援プログラムの運営
- ・「しまね未来共創チャレンジ（みらチャレ）」の共催

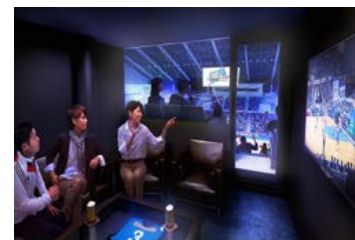
	R4	R5	R6	R7
新規設立 法人数(社)	102	109	105	120 (目標)

松江市総合体育館改修整備管理運営事業

本市では、**島根スサノオマジック** が 2026 年に開幕する NEW B.LEAGUE においても、引き続き松江市をホームタウンとして活躍してほしいという考えから、松江市総合体育館を **B.LEAGUE PREMIER 基準を満たすアリーナに改修** することといたしました。

【主な改修の内容】

- スイート・ラウンジの新設
- トイレの増設
- アリーナの LED 化
- 既存トイレに温水洗浄便座を設置
- 飲食関連施設の設置



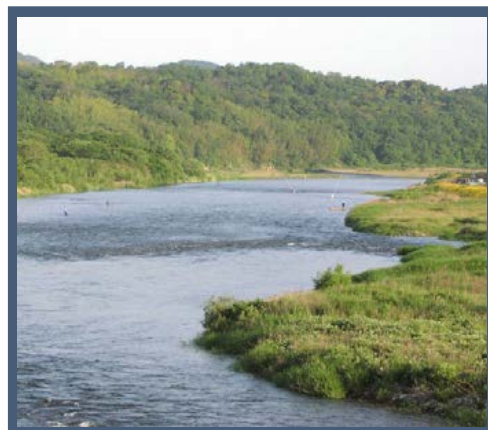
ま す だ し 益 田 市



ひとが育ち 輝くまち 益田

益田市には清流日本一といわれる高津川があり、一級河川の中でも珍しくダムがないため、つねに新鮮で豊かな水量を湛え、たびたび増水することで川底を一掃し、清流が保たれおり、良質のコケが発生し、薫り高い鮎が生まれます。この天然の鮎は人気が高く、益田市の名産品です。

また、奥深い山中の最上流域は「ワサビ」の産地として有名です。このように益田市には水や緑の豊かな自然と、その恵みを大切に守りながら暮らす人々が織りなす、素晴らしい環境が残っているのです。



出所：益田市HP、観光ガイド

01 社会変化に対応できる持続可能なまちをつくる事業

【具体的な事業】

1. 次代を担う人材の育成・確保の推進事業
2. 協働のまちづくりの推進事業
3. 先端技術を活用した持続可能なまちづくりの推進事業プロジェクト



02 定住の基盤となるしごとをつくる事業

【具体的な事業】

1. 次代の産業の担い手育成事業
2. 農林水産業・商工業などの活性化事業
3. 戦略的な観光の推進事業
4. 社会基盤整備による交流の促進事業



03 結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業

【具体的な事業】

1. 安心して結婚し、子どもを産み育てられる環境の整備事業
2. 学力の育成や教育環境の整備・魅力化の推進事業
3. 子育てや教育を支える人材の育成事業

04 益田に回帰・流入・定着するひとの流れをつくる事業

【具体的な事業】

1. U・Iターンの推進事業
2. ふるさと教育・ライフキャリア教育による人材育成事業



05 地域にあるものを活かし、安心して暮らせるまちをつくる事業

【具体的な事業】

1. 持続可能な地域づくりと地域を担う人材育成事業
2. 健康長寿のまちづくりの推進事業
3. 安全で安心な生活環境づくりの推進事業
4. 女性の活躍推進事業



やすぎし 安来市



ワザを磨き、安らぎをつむぎ、 シンカするまち

安来市は島根県の東部、鳥取県との県境に位置しています。山陰における交通の要衝という恵まれた地勢において花開いた文化と産業の伝統が地域に脈々と受け継がれています。

どじょうすくいで有名な民謡安来節などの文化。山陰の覇者・戦国大名尼子氏の本拠地として栄えた歴史。世界的なシェアを有する高級特殊鋼を中心とした産業。海外からも高い評価を受ける足立美術館などの観光地。広大な農業地域として恵みをもたらす肥沃な平野。

文化・歴史・産業・自然…好奇心をくすぐるものがあふれるまちです。



出所：安来市HP、定住支援サイト

資料提供
島根県 安来市

〒692-8686
島根県安来市安来町878-2

TEL：0854-23-3000

01 若者や女性にも選ばれる 安来市をつくる事業

若者が安来市で学びたい、働きたいと思うことができる魅力的な学び場、働き場の創出や、性別にかかわらず、自分の能力や可能性を発揮し、働きたい人がいきいきと働き続けられる環境を整える事業

【具体的な事業】

- ・ マタニティ応援プロジェクト事業
- ・ つながり創出による市内就職促進事業
- ・ 企業立地雇用促進事業 等

02 安来市の資源を活用した 産業振興を推進する事業

地域資源を活用した新たな産品、サービスを生み出し、新たな起業に挑戦できる環境を整える事業

【具体的な事業】

- ・ 創業支援事業
- ・ 産業サポートネットやすぎ事業
- ・ 観光キャンペーン事業 等

03 安心して暮らせる安来市を つくる事業

日常の移動や買物の利便性の担保、地域格差のない医療・介護サービスの提供、防災体制の整備等、市民の地域生活の満足度を高める事業

【具体的な事業】

- ・ 遠隔診療遠隔相談事業
- ・ 自主防災組織支援事業
- ・ 生活交通ネットワーク再編事業 等

04 一人ひとりが活躍できる 安来市をつくる事業

一人ひとりが仕事や地域で活躍できる環境を整え、関係人口や交流人口を増やす事業

【具体的な事業】

- ・ 高齢者社会活動支援事業
- ・ 地域おこし協力隊事業
- ・ 多文化共生事業 等

05 A I・デジタルなどの新技術が活用される安来市をつくる事業

A I・デジタルなどの新技術を活用し、市民生活の利便性を高める事業

【具体的な事業】

- ・ だれひとり取り残さない窓口の構築
- ・ 出張行政サービスの実施
- ・ オンライン申請の拡充 等

いずもし 出雲市



だれもが笑顔になれるまち

出雲市は島根県東部に位置する人口約172,000人(令和8年3月末)のまちです。

全国的には『縁結びのまち』として有名で、毎年旧暦の10月「神在月」には全国の神様が出雲の地に集まります。海や山や湖に囲まれているため、豊かな自然が暮らしのすぐそばにあります。

また、子育て施設や病院、ショッピングモールへのアクセスもしやすく、近年は住みやすいまちとして子育て世代の皆さんに選ばれています。

出雲市では「誰もが笑顔になれるまち」の実現に向け、「みんなが活躍する」「地域の魅力を活かした」「持続可能な」まちづくりに取り組んでいます。



出所: 出雲市HP

01 出雲の特性を生かした魅力ある雇用の場を創出するとともに、地域の産業を支える人材を確保する事業

農林水産業や観光産業などにおいて地域資源を生かした産業の活性化や、地場中小・小規模企業の振興施策の推進により、地場産業の経営基盤の強化を図り、魅力ある多様な雇用の場を創出する事業

また、市内事業所の人材確保の取組を支援する事業

【具体的な事業】

- ・ 新規就農者の確保と多様な担い手の育成
- ・ 「出雲」のブランド力を活用した商品の販売促進 等

02 出雲との縁をつなぎ、ひとの流れをつくる事業

移住希望者等に対し積極的に情報発信を行い、認知度向上やイメージアップを図るとともに、就職支援をはじめとした支援体制の充実や空き家の利活用等により移住・定住の促進を図る事業

また、出雲の魅力ある観光資源を効果的に組み合わせた取組を展開する等、何度でも訪れたい観光のまちを目指す事業

【具体的な事業】

- ・ UIターン＆定住応援事業
- ・ 観光誘客の推進 等

03 出雲で縁を結び、子育てしていく希望をかなえる事業

出会いの場の創出など結婚を望む方への支援や、ライフステージに沿った相談体制の整備、子育てに要する経済的負担の軽減など、安心して子どもを生み、育てられる環境の充実のほか、教育環境の充実、ワーク・ライフ・バランスの確保等、若い世代の結婚、出産、子育ての希望をかなえることに資する事業

【具体的な事業】

- ・ 縁結びプロジェクト（結婚支援）の推進
- ・ 妊娠、出産、子育てへの切れ目ない支援の充実 等

04 活力にあふれ、住みやすさNo.1のまちづくりを進める事業

防災・減災に向けた取組の推進、高齢者や障がい者の社会参加への支援、多文化共生社会の実現に向けた取組の推進、スポーツ・芸術文化の振興を通じたまちの魅力の創出、地域の未来を担う人材の育成、中山間地域の活性化、交通ネットワークの確保、未来に向けた脱炭素社会の実現、環境保全の推進など、若者の夢や希望がかなえられる、高齢者、障がい者、外国人住民の誰もが生き生きと活躍できる、そしてどこに住んでいても安全、安心に暮らせるまちづくりに資する事業

【具体的な事業】

- ・ 多文化共生社会の実現に向けた取組の推進
- ・ 地域住民による地域課題解決に向けた取組に対する支援 等

おおだし 大田市



子どもたちの笑顔があふれ、 みんなが夢を抱けるまち“おおだ”

大田市は島根県の東西の中央部の日本海側に位置しており、県西部の「石見文化」と県東部の「出雲文化」が混在する文化的共通性を持ち、中世から近世にかけて石見銀山の盛衰に大きな影響を受けた地域です。

数多くの史跡や文化財が残っており、「石見銀山遺跡とその文化的景観」は日本では鉱山・産業遺跡として初の世界遺産に登録されました。

また、大山隠岐国立公園に属する三瓶山がもたらした様々な“めぐみ”により構成される日本遺産「石見の火山が伝える悠久の歴史～“縄文の森”“銀(しろがね)の山”と出逢える旅へ～」や、地域の伝統芸能でありながらも、時代の変化を受容し発展を続けてきた“神楽”によって構成される日本遺産「神々や鬼たちが躍動する神話の世界～石見地域で伝承される神楽～」など、多くの地域資源にあふれるまちです。

出所：島根県 大田市



資料提供
島根県 大田市

〒694-8502
島根県大田市大田町大田口
1111 番地

TEL : 0854-82-1600

ア 多様で活力ある産業をつくる事業

若者の定住を促進するため、魅力ある働き場を創出する

- (ア) 地域経済が活性化する環境づくり
 - a. JR大田市駅前周辺を中心市街地の活性化
 - b. 大田の魅力ある「食」による経済活性化
- (イ) 企業の振興による活力ある地域づくり
 - a. 中小企業・小規模企業の振興
 - b. 新産業・新ビジネスの創出
 - c. 起業・創業の推進
 - d. 事業継承の推進
- (ウ) 世界から愛される観光都市づくり
 - a. 三瓶山観光戦略の再構築と石見銀山遺跡の活用
 - b. 受け入れ環境整備、サービスの充実と効果的な情報発信
 - c. 観光人材の育成と体制づくり
 - d. インバウンド（訪日外国人旅行）対策の推進
- (エ) 稼ぐ農林水産業による地域経済の活性化
 - a. 農業・畜産業・漁業の生産振興と生産基盤の整備
 - b. 循環型林業の推進と林業・木材産業の成長産業化
 - c. 担い手の確保・育成
 - d. 特産品づくりと6次産業化・販路拡大
- (オ) 若者を引きつける多様な働き場の創出
 - a. IT企業・製造業などの企業誘致
 - b. インフラ環境の充実
- (カ) 未来を担う産業人財の育成と雇用確保
 - a. 地域経済をけん引する経営者の育成
 - b. 企業を支える人財の育成と雇用確保対策



大田の「大あなご」



産業づくり

イ ふるさとを愛する豊かな心をつくる事業

ふるさとへの愛着と誇りを醸成し、地域の魅力を次世代につなげる

- (ア) ふるさと愛と生き抜く力を育む学校教育の推進
 - a. 教育の魅力化
 - b. 教育機会の確保
 - c. 教育環境の整備・充実
- (イ) 主体的に地域を担う人材の育成
 - a. 学校・家庭・地域がともに進める人材の育成
- (ウ) 自然、歴史、伝統文化の継承と魅力向上
 - a. 自然、歴史、伝統文化の活用
 - b. わが里を愛する意識の向上と人材育成
- (エ) 芸術文化の振興
 - a. 交流を育む芸術文化活動の推進
- (オ) スポーツ活動を通じた心身の健康と充実したスポーツライフの推進
 - a. 多様なスポーツ活動の推進
- (カ) ふるさとの自然と文化を活用した交流の推進
 - a. 山村留学の推進
 - b. 関係人口の拡大



「夕日の舞」 福光海岸



山村留学センター

豊かな心づくり



ウ だれもが住みよい暮らしをつくる事業

子育てしやすい環境や安心して暮らし続ける環境を整備する

- (ア) 結婚・出産・子育ての希望をかなえる環境づくり
 - a. 結婚支援、妊娠・出産の支援
 - b. 保育環境の整備と充実
 - c. 一人ひとりに合った子育て・子育て支援
- (イ) 生涯を通じた健康づくり
 - a. 市民一人ひとりの健康づくりと地域全体で取り組む健康づくり
- (ウ) 地域を守る医療体制の充実
 - a. 地域医療の確保・体制の充実
- (エ) 地域の支え合いの中で安心して暮らし続けることができる社会実現
 - a. 地域福祉の推進
 - b. 高齢者福祉・障がい者福祉の推進
- (オ) 心豊かに誇りをもって共に暮らせる社会の実現
 - a. 人権施策の推進
 - b. 男女共同参画社会の実現
 - c. 多文化共生社会の実現

住みよい
暮らしづくり

おおだ子育てにかかる総合支援拠点施設（仮称）イメージ

持続可能な
まちづくり**エ 協働・共創により持続可能なまちをつくる事業**

UIターン者の定住を促進するとともに、協働・共創による持続可能なまちづくりを進める

- (ア) 小さな拠点づくりの推進
 - a. 地域課題解決の仕組みづくり
 - b. 地域運営組織の育成
 - c. 拠点施設の整備
- (イ) 移住・定住の推進
 - a. 若者・女性の定住促進
 - b. ふるさと回帰への取り組み
 - c. さまざまな媒体や機会を利用した情報発信
 - d. 空き家バンクの活用促進
- (ウ) 災害に強いまちづくりの推進
 - a. 消防・防災体制の充実と強化、防災意識の啓発



び ぜ ん し 備 前 市



備前×美膳 BIZEN×BIZEN 海とみどりと炎のまち ～ひとが元気、笑顔あふれる～

備前市は、備前焼の産地として知られ、耐火煉瓦の製造やカキ養殖業が主幹漁業として盛んな都市です。古くから焼物のまちとして発展してきた備前市は、今、ファインセラミックなど、未来を見つめた製品の開発に力を注いでいます。現在、耐火物の生産量は、全国生産量の約3割強を占めています。

瀬戸内海国立公園をはじめとする風光明媚な景観や備前焼、旧閑谷学校などの伝統文化、さらには山海の豊富な幸など、素晴らしい資源に恵まれています。



出所：備前市HP

資料提供
岡山県 備前市

〒705-8602
岡山県備前市東片上126番地

TEL：0869-64-3301



岡山県 備前市

みんなでつくる「教育のまち」プロジェクト



目的

- ・子どもや子育て世帯を応援する社会が形成され、地域の人に見守られながら、子どもが健やかに育っていくまちを目指します。
- ・市民一人ひとりが楽しく学び、成長し、教育（人づくり）を担い、人口減少の抑制やまちのにぎわい（地域活性化）を目指します。

事業内容

- ・英語教育の推進事業
- ・GIGAスクール構想の推進（ICT事業）
- ・放課後児童クラブ新設事業
- ・「こども応援フェスタ」開催
- ・「総合芸術文化祭」開催



成果

子育て支援・教育で地域に活力を

安定的で質の高い教育

多世代交流

安心・平等な子育て環境

まちの魅力度向上



ご賛同いただける企業の皆様、ご支援よろしく申し上げます！

01 英語教育推進事業

【事業予算額：14,702千円】

外国語教育環境を効率的に活用するため、ALT 全校配置のメリットを活かした授業を一層推進する。今年度、新たに保育園、認定こども園への ALT 派遣により英語教育の一層の充実（園生活の中での英語に触れる体験）を図りながら小学校への接続を推進する。

02 GIGAスクール構想の推進（ICT事業）

【事業予算額：62,502千円】

GIGAスクール構想において、ICT活用が本格化する中、効率的な学習を体制の強化が必要となっている。今年度、効果的・効率的な運用を目指すため、ICTサポート業務を委託し専門的な知見により迅速な対応体制を整える。

03 放課後児童クラブ新設事業

【事業予算額：77,506千円】

放課後児童クラブの利用者に対して、施設が手狭となっている学校区の放課後児童クラブについて、受け入れ人数の増加に対応するため施設を新築し、子どもたちが安心して放課後を過ごせる環境を整える。

04 「子ども応援フェスタ」開催

【事業予算額：2,200千円】

安心して子どもを産み育てることができる社会づくりについて、市民や関係者が共に考える機会を提供し、子育てに夢を持って、次世代を担う子どもたちが健やかに育つ環境を推進する。

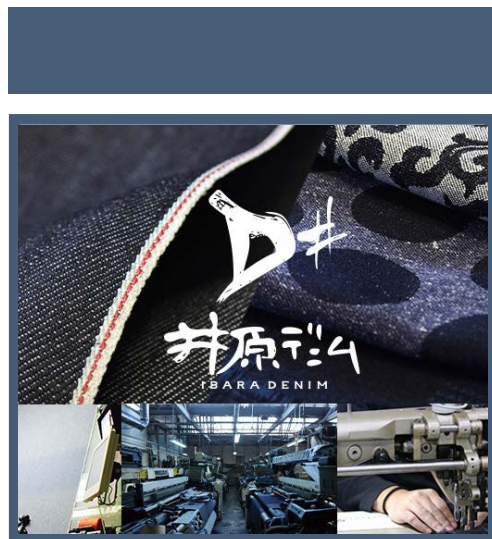
05 「総合芸術文化祭」開催

【事業予算額：2,476千円】

芸術鑑賞機会を提供するとともに、芸術の創造とその発展をはかり、もって芸術文化の振興を図ることを目的とし、市民でつくる総合芸術文化祭を実施する。具体には、キッズからシニア、アマチュア、プロも含め全市民を対象に広く芸術や生活文化を含むイベントを開催する。

備前市まち・ひと・しごと創生推進計画
出所：備前市HP

いばらし 井原市



輝くひと 未来創造都市 いばら

井原市は、の西南部に位置し、西は広島県に接しています。高梁川支流の小田川が、地域の南部を西から東へ貫流し、その流域の平野部に市街地が形成されています。デニムの聖地としても知られ、繊維業や電子工業などが主たる産業として知られています。

北部(美星エリア・芳井エリア)は、周りを山に囲まれた地域。農業が盛んで、のどかな里山暮らしを楽しめます。南部(井原エリア)は、主要道路やローカル線など交通の拠点となるエリア。周辺都市部へのアクセスが良好で、通勤・通学に便利な、ほどよいまち暮らしが実現します。



出所:井原市HP、移住・定住支援ポータルサイト

資料提供
岡山県 井原市

〒715-8601
岡山県井原市井原町311番地1

TEL : 0866-62-9521

企業版ふるさと納税活用事業 ①

いばらブランドの育成・PR

稼ぐ地域をつくるとともに、安心して働けるまちをつくる！



地場産業であり、世界のハイブランドからも高い評価を得ている井原デニムをはじめ、特産品である葡萄や明後ごぼうなど、品質のさらなる向上によりブランド化を図るとともに、異業種連携プラットフォームを構築し、企業の異業種連携による新製品等の開発から販路の確保までを一貫して支援することで、攻めの経営を後押しし、稼ぐ力の向上と安心して働けるまちづくりに取り組みます。

寄附活用事業の概要

令和7年度事業費 16,350千円

★井原デニムによる地域活性化事業 1,950千円

綿の種を無料で配布し、各家庭で綿花栽培に取り組んでもらい、市内の事業者や県立井原高等学校の生徒、ボランティアが、収穫した綿で井原ハートフルデニムバッグを製作。毎年、市内の小学校へ入学する子供たちにお祝いとしてプレゼントしています。また、井原デニムを活用した体験型のイベントを開催するなど、地域活性化に取り組みます。

★いばら農産物産地化支援事業 4,400千円

冬ぶどうをはじめ、明治ごぼう、薬用作物の産地確立に向けて取り組む団体やワイン産業・農産物の6次化に取り組む事業者に対して補助金を交付し、その取り組みを後押しするとともに、農業後継者の就業を支援することで農業の担い手の確保と育成を図ります。

★産業支援・異業種連携促進事業 10,000千円

企業が持つ事業計画や成長戦略を、スピード感を持って具現化する等の後押しを行うとともに、企業が業界を超えて連携する「異業種連携プラットフォーム」を構築し、異業種連携による新商品等の開発から販路の確保までを一貫して支援することで、本市の産業集積や成長発展を促進します。

企業版ふるさと納税活用事業 ②

関係人口の創出といばらぐらしの推進

つながりを築き、井原市への新しいひとの流れをつくる！



星空版の世界遺産と称されるダークスカイ・インターナショナルの「星空保护区・コミュニティ部門」にアジアで初めて認定された美星町の美しい星空などの地域資源に磨きをかけ、戦略的な情報発信により関係人口の創出を図るとともに、移住体験や住環境の確保支援など、移住者に魅力ある住宅施策を実施し、定住人口の増加を図ります。

寄附活用事業の概要

令和7年度事業費 80,729千円

★シティプロモーション事業 8,000千円

特産品をはじめ、地場産業、文化、美しい自然等の優れた地域資源などを、市内外、国内外に向けて戦略的に発信することで、市民には愛着と誇りの醸成を、市外の方には本市の認知度及びイメージの向上を図ります。

★DMO設立支援事業 7,000千円

地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに、地域への誇りと愛着を醸成する地域経営の視点に立った観光地域づくりの司令塔となる法人組織（DMO）の設立を支援します。

★星の郷まちづくり推進事業 2,229千円

国際的な認定制度「星空保护区・コミュニティ部門」のアジア初認定（R3.11.1）を受けて、観光PRイベントへの出席、国内認定地との連携による啓発活動など、官民一体となった取組を推進していきます。

★いばらLIFEスタート応援メニュー 63,500千円

移住者住宅新築等補助金、中古住宅活用補助金、就職者等移住支援補助金、分譲地開発助成金など、計8事業により、住居の確保を支援し移住定住を促進します。

企業版ふるさと納税活用事業 ③

未来を担うひとづくりの推進

自分と井原への確かな「IDentity」をもった人財【井原“志”民】の育成



★自分とふるさと井原を

愛（I）する“ひと”

★よりよい未来のために

実行（Do）する“ひと”



星空版の世界遺産と称される「星空保护区（コミュニティ部門）」にアジアで初めて認定された井原市美星町では、地域住民が一体となって世界に誇れる星空環境を守る取組を行っています。

そうした「志（思い）」を子どもたちに受け継ぐとともに、子どもたちがふるさと井原の「もの」「ひと」「しごと」に出逢い、地域の大人たちと一緒に新たな仕掛け・価値の創造や、抱える課題の解決に参画することで、持続可能な“まちづくり”を支える“ひとづくり”を進めます。

寄附活用事業の概要

令和7年度事業費 14,200千円

★ふるさと井原の未来を創るひとづくり事業 12,200千円

官学産民の代表者及び有識者で組織した井原市ひとづくり実行委員会を立ち上げ、地域や学校、家庭、企業等が連携・協働して、ふるさと井原を自らの活躍の場として選んでよりよい未来を創り出そうとする高い志と熱い思いをもった（井原“志”民）の育成と（志縁コミュニティ）づくりに取り組みます。

柱1：ひとづくりのまち「井原」の発信

まち&ひとづくりフェスタの開催、夢&志づくり応援 Laboratory『ゆめこ☆ラボ@井原』による共学共創コミュニティの形成等（井原“志”民塾、“夢&志”アクション助成等）

柱2：社会に開かれた教育課程の実現

ふるさと教育・起業家教育の視点を取り入れたカリキュラム・マネジメントの促進等

柱3：地域社会・企業との連携

地元企業・事業所との連携による地場産業魅力発信プログラムの開発・導入等

柱4：高等学校及び大学との連携

高校生・大学生の活躍の場の創出、大学との連携促進等

柱5：家庭教育の支援

ライフステージに応じた子育て講座、子育てサポーターの養成等

柱6：読書活動の推進

絵本ガイドブックの作成、絵本作り講座及び読み聞かせ講座の実施等

★いばら就職支援事業 2,000千円

ワーク&ライフキャリア教育を重視したインターンシップや合同企業説明会を開催します。

第2期 井原市まち・ひと・しごと創生推進計画

出所：岡山県 井原市

企業版ふるさと納税活用事業 ④

子育てしやすい環境づくり

結婚・出産・子育ての希望をかなえる！



本市の合計特殊出生率は全国平均、岡山県平均ともに下回っています。
このため、若者に出会いや交流の場を提供するほか、妊娠・出産・子育て期の保護者への相談・支援体制の充実、子育ての費用負担軽減に努めるなど、結婚・出産・子育てがしやすい環境づくりに取り組めます。

企業版ふるさと納税活用事業 ⑤

子どもの教育環境の充実

子どもたちの豊かな心の育成と学力向上を図る！



これからの情報化社会の進展に対応できる人材を育成するため、ICT機器を活用した教育を推進し、子どもたちの学習意欲を高めるとともに、主体的・対話的で深い学びの実現を目指します。
また、複数教職員による指導により、教員の教材研究の時間確保、指導内容の充実ときめ細かな指導に努めます。

企業版ふるさと納税活用事業 ⑥

ひとが集い安心して暮らせる魅力的な地域づくり

多様な協働の仕組みづくりや持続可能なまちづくりを進める！



市民の皆様と行政が連携し、互いの役割分担を図りながら、地域が自主的、主体的に活動することができるよう、協働によるまちづくりを推進します。
また、「自助・共助・公助」が連携し、災害に強いまちづくりを進めるとともに、利便性の高い公共交通の確保に努め、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを進めます。

寄附活用事業の概要

令和7年度事業費 377,625千円

★ 出会いと交流の場づくり事業 500千円

出会いや交流の機会が減少した若者たちの仲間づくり、絆づくりの場を創出します。

★ こども家庭センター運営事業 33,746千円

妊娠期から子育て期のこどもと家族からの相談を、保健師や社会福祉士等の専門職が、関係機関と連携して切れ目のない支援を行います。

★ つどいの広場事業 9,485千円

乳幼児の親子や乳幼児同士が交流し、子育て中の保護者が子育てアドバイザーや保護者同士で気軽に相談できる憩いの場を提供します。

★ 保育園・幼稚園保育料等無償化事業 153,894千円

国の無償化対象とならない園児の保育料及び給食副食費を市独自に完全無償化し、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ります。

★ 子ども医療費無償化事業 180,000千円

満18歳に達する日以後の最初の3月31日まで、医療費の自己負担分を無償化（小学生通院、中学生から18歳までの入通院を市独自で無償化）し、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ります。

寄附活用事業の概要

令和7年度事業費 298,039千円

★ 学校ICTサポート体制整備事業 22,900千円

市内全ての小・中学校、市立高校、大山塾へICT支援員を配置して、ICT教育の推進を図ります。

★ 学習支援員の配置 101,994千円

学習支援員（42名）を配置して、通常学級に在籍し、一人での学習が困難な児童・生徒に対するサポートを行います。

★ 学習者用端末整備事業 154,000千円

令和2年度に整備した学習用端末（一人一台）を更新し、ICT機器を活用した教育を推進することで主体的・対話的で深い学びの実現を目指します。

★ いばらっ子伸びる学力支援事業 19,145千円

少人数指導及び専門性を生かした学習指導を充実させるため、小・中学校に非常勤講師を配置します。
また、学校生活のスムーズなスタートに向け、小学校1年生の30人以上の学級に小1支援員を配置します。

寄附活用事業の概要

令和7年度事業費 236,181千円

★ 協働のまちづくり事業 30,141千円

市内小学校区単位に設立された「地区まちづくり協議会」の運営及び地域課題の解決やよりよい住民生活を送るために「地区まちづくり協議会」が企画立案し実施するまちづくり事業を支援することで、住民の皆様が「住んでいてよかった、住み続けたい」と思えるまちの実現を図ります。

★ 災害に強いまちづくり 4,367千円

地域における自主的な防災活動を推進するため、自主防災組織等が実施する資機材整備事業等を支援するとともに、地域の防災リーダーとなる「防災士」の資格取得を支援します。また、南海トラフ地震における目標備蓄量を確保するため、非常用食糧及び災害応急物資を整備します。

★ 利便性の高い公共交通の確保 201,673千円

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる環境を保つため、鉄道井原線や路線バス、市内循環バスの運行を支援するほか、地域の生活交通として予約型乗合タクシーを運行し、公共交通の確保・維持を図ります。

第2期 井原市まち・ひと・しごと創生推進計画

出所:岡山県 井原市

じんせきこうげんちょう 神石高原町



魅力 りゅうぎゅう 神石高原

神石高原町は、標高500～700mに位置する自然豊かな中山間地域のまちであり、のどかな里山や渓谷など、豊かな自然に恵まれています。また、農業・畜産業を中心とした生産機能やリゾート・レクリエーション機能を備えており、約7,700人の町民がいきいきと、元気に暮らす「人と自然が輝く高原のまち」です。神石高原町にしかない景色・歴史や文化・人は、関係人口を含め多くの方々を惹きつけ、少しずつファンを拡大しています。

神石高原町ならではの多彩なアクションで、小さいながらも、健康で豊かさと幸せを実感できる、持続可能なまちづくりを進めています。



出所：広島県 神石高原町

資料提供
広島県 神石高原町

〒720-1522
広島県神石郡神石高原町小畠
1701番地

TEL：0847-89-3330

01 子育てしやすいまちづくり事業

妊娠、出産から子育て期に切れ目ない支援を行い、子どもを安心して産み育てられる環境づくりを図るとともに、将来を担うこども達の可能性と選択肢を広げる教育や国際的な視野を持ち、自ら考え行動できる人材育成教育を行うことで、本町での子育てを希望する人の増加を目指す事業

【具体的な事業】

- ・ 親と子の居場所づくり
- ・ 各種祝い金の支給
- ・ 教育環境の整備 等

02 地域産業の振興によるまちづくり事業

基幹産業である農業分野では、「赤と黒のプロジェクト」を中心に振興を図り、更なる生産の拡大を目指す。また、従事者の高齢化による後継者不足や耕作放棄地の増大を抑制するため、農地の集積・集約化やスマート農業を推進し、持続可能な営農体制の確立、強化を図る。商工業分野では、安定した雇用創出を図るため、積極的な企業誘致を進めるとともに、サテライトオフィスの拡充や起業支援などにより、受け入れ環境の整備を進め、地域経済の活性化を図る事業

【具体的な事業】

- ・ 営農体制の確立、強化
- ・ 赤と黒のプロジェクト推進
- ・ 耕作放棄地の再生 等

03 移住・定住促進によるまちづくり事業

「しごと・住まい・暮らし」などの情報を一元的に発信する移住に関する総合的な相談窓口を設置し、住んでみたい(Ｉターン)、いつかは地元に戻りたい(Ｕターン)若年層をはじめとする現役世代の移住・定住の促進に向けた取組を進めるとともに、子育て世代や若者向け住宅の整備、住宅取得支援や増加する空き家活用に対する各種支援制度の充実を図り、移住・定住を促進する事業

【具体的な事業】

- ・ 移住・定住情報の発信
- ・ 空き家バンク運営
- ・ 移住促進・空き家活用支援 等

04 安心して暮らせる持続可能なまちづくり事業

住民一人ひとりが安心して暮らせる持続可能なまちを目指し、住民自治組織やＮＰＯ法人をはじめ、まちづくりを担う多様な主体と連携し、協働と補完によるまちづくりを推進する。また、多様化する住民ニーズや社会課題に対し、官民・公民連携を積極的に進めることで諸課題の解決に繋げていくとともに、ＮＰＯ法人など、地域活性化に資する活動を行う団体を支援する事業。また、いつ起こるか分からない災害への備えなど、安心して暮らせる地域防災力の向上を目指し、人口減少により縮小する中でも、充実した地域社会となるようＤＸ（デジタルトランスフォーメーション）の推進と先端技術の活用により、持続可能なまちづくりを目指す事業

【具体的な事業】

- ・ 協働のまちづくり推進
- ・ 官民・公民連携による地域活性化の推進と団体支援
- ・ ICT(情報通信技術)の活用 等

神石高原町のPICKUP！

・将来を担う人材育成



英語教育・海外交流体験推進事業

PICKUP①

神石高原町では、本町らしい特色のある教育が展開されるまちをめざし、教育環境の整備に取り組んでいます。その取組の一つとして、「英語教育・海外交流体験推進事業」を進めており、グローバル化が進展する中で、英語でのコミュニケーション力を育み、世界に通用する人材の育成に努めています。神石高原町ならではの取組として推進することで、児童・生徒の可能性と選択肢を広げて、子どもたちの挑戦を応援します。



町内唯一の高校魅力化推進事業

少子高齢化が急激に進む神石高原町にとって町内唯一の高校である県立油木高等学校は、地域に活力をもたらす、非常に大きな存在となっています。本町の推進する高校魅力化支援事業は地元の油木高等学校の存続に向けた高校の魅力化を図るため、地域の文化や産業など、神石高原町ならではの教育環境を活かし、生徒一人ひとりの能力や可能性を伸ばし確かな学力の定着を目指すとともに、ふるさと神石高原町を愛する心や町の未来を拓く生徒の育成に取り組めます。



・地域産業の確立



赤と黒のプロジェクト推進

PICKUP②



神石高原町の基幹産業である農業の更なる活性化に向けて、特色ある資源や環境を活かした取組として「赤と黒のプロジェクト」を推進しており、トマト、ぶどうの園芸産地化や和牛のブランド化を進めています。農産物の更なる生産拡大を図りながら、ブランド化の推進、生産量の維持と増加に向けた新規就農・規模拡大などに取り組めます。

・持続可能なまちづくり



生活交通機関確保事業

PICKUP③

町内には、町内外を結ぶ民間バス、町営バス、ふれあいタクシー（本町が実施するタクシー助成事業の名称）等の多様な公共交通機関が存在しています。しかしながら、進行する高齢化や人口減少の影響で、生活交通機関の確保が難しい状況にある地域も多く存在しています。この事業では、持続可能で住民の生活に即した移動手段の確保に取り組めます。



・活力あるまちづくり



高齢難聴者のコミュニケーション補助事業



高齢化が進む神石高原町では、住民一人ひとりが個々の能力を生かしながら自立して生活できる環境整備が重要です。加齢に伴う難聴は、認知症のリスクを高める要因の一つとして考えられており、高齢者の社会的孤立を招く恐れがあります。補聴器購入費用の一部を補助することで、円滑なコミュニケーションに重要な聴力を補い、社会参加や地域交流を促し、活力あふれるまちづくりを推進します。

ふくやまし 福山市



歴史・文化の薫るまち 福山

福山市は、瀬戸内海沿岸のほぼ真ん中にある広島県南東部の都市で、温暖な気候に恵まれています。

2025年度に開催された世界バラ会議では世界中の参加者から「世界一」と讃えられるなど、「ばらのまち」として知られています。

そして、新幹線駅に最も近い天守や国重要文化財の伏見櫓などで構成される「福山城」や、2つの国宝を持つ「明王院」、日本遺産の「鞆の浦」、江戸時代の私塾の関係施設が一式残存する特別史跡「廉塾ならびに菅茶山旧宅」など多くの歴史文化資源を継承するとともに、近年では「ばらのまち国際音楽祭」を開催するなど、歴史と文化芸術が息づくまちです。



出所：福山市企業版ふるさと納税チラシ 一部改変

資料提供
広島県 福山市

〒720-8501
広島県福山市東桜町3番5号

TEL : 084-928-1278



ばらのまち福山 イメージキャラクター「ローラ」

～歴史・文化の薫るまちづくり～

特別史跡「廉塾ならびに菅茶山旧宅」保存整備事業

事業費 約8億円
目標額 1,000万円



◆福山市神辺町の歴史文化

宿場町の面影を色濃く残す町並みの中で、こどもたちが参加するイベントや、古民家の利活用など、まちづくりや観光を通じて様々な世代の交流があります。

◆プロジェクトの概要

廉塾は、江戸時代の儒学者・漢詩人である菅茶山が開いた私塾で、地域のシンボルです。

国宝と同格の文化財である「特別史跡」に指定されており、現在、「**特別史跡指定80周年に向け 廉塾 令和の大つくり**」として、およそ60年ぶりの大規模な保存整備工事を実施中です。

この貴重な文化財の60年に一度の復活に立ち会い、力をお貸しください。

◆ベネフィット

寄附額に応じて貴社芳名木札を施設内に掲示

10万円以上 塾生札(18×6cm)

50万円以上 都講札(27×9cm)

100万円以上 塾主札(36×12cm)

関連する SDGs



音楽によるまちづくり

事業費 約1億5千万円
目標額 3,000万円



関連する SDGs



◆目的

こどもたちの豊かな感性を育み、良質な芸術・文化にふれる機会を提供し、地域の音楽文化の発展をめざします。

◆ばらのまち福山国際音楽祭

国内外で活躍するアーティストや市民音楽家たちが一堂に会し、市内各所で素晴らしい演奏を届けます。

◆オーケストラ福山定期

「広島交響楽団」と「京都市交響楽団」の2楽団の定期演奏会の本格的なクラシック音楽を福山にしながら楽しむことができます。

出所：広島県 福山市

いわくにし 岩国市



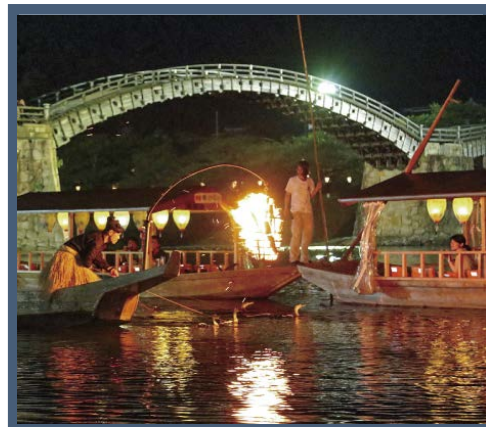
豊かな自然と都市が共生した活力と 交流にあふれる県東部の中核都市

岩国市は、国指定の名勝である木造橋「錦帯橋」を有する自然豊かなまちです。

錦帯橋は、5連アーチの反り橋構造をしており、この構造は1673年に創建されたのにもかかわらず、現代の橋梁工学からみても日の打ちどころがないといわれるほどであり、その構造と周囲の豊かな自然によって色鮮やかな景観を楽しむことができます。また、錦帯橋では夏に鵜飼が行われています。

また、国の天然記念物「白へび」の生息地としても知られており、市内では白へびの博物館が作られており、保護に努めています。

出所：岩国市HP、観光サイト



乗合タクシー「よべるん」運行プロジェクト

乗合タクシーの運行

路線バスに替わる新たな地域公共交通機関として、乗合タクシーを運行します。



岩国市乗合タクシー



こどもの未来応援給付金支給事業

健診を受けたこども 1人につき 5万円を支給

1歳6か月健康診査及び3歳6か月健康診査を受診した子育て世帯に対し、経済的支援を行うとともに、こどもの発育・発達状況を見守り、必要な支援につなげます。



若者就職支援事業

就職情報発信やキャリア学習支援

SNS等を活用した市内企業の魅力を伝える動画や就職に役立つ情報の発信、中高生に対するキャリア学習の支援を行います。



錦帯橋を未来につなごうプロジェクト

錦帯橋の継承

錦帯橋を未来に継承していくため、適切に修繕工事等を実施していきます。



※100万円以上の寄附で感謝状贈呈式を行っております。

岩国市まち・ひと・しごと創生推進計画
出所：岩国市HP